

大隅地域の 現状・課題

平成30年7月12日(木)

主催：大隅地域振興局

場所：大隅地域振興局庁舎
別館2F大会議室

目次

0 大隅地域の地勢	P3
1 人口減少・少子高齢化の進行	P4
2 産業の状況（総括：市町村民所得推計による他地域との比較）	P5
産業の状況（農林水産業）	P6
産業の状況（製造業・労働）	P8
産業の状況（小売・卸・宿泊などサービス業）	P10
3 保健・医療	P12
4 福祉	P13
5 生活	P14
6 教育	P15
7 社会資本整備	P17
大隅地域の社会資本整備状況	P18
社会資本整備（社会資本整備活用→企業立地状況）	P19
8 地方行政の状況（決算ベース）	P20

－注意事項【本資料におけるレーダーチャート（グラフ）について】－

- ・ 本資料におけるレーダーチャート（グラフ）は、鹿児島県全体の値を100とした場合における、（一部については人口当たり等の係数を乗じて）大隅地域（4市5町）の値を指数として示したものであり、実数を示すものではありません。

0 大隅地域の地勢

図1 管内の地勢図



地理院地図

表1 管内市町の面積、人口、世帯数

		面積 (ha)	人口 (人)	世帯数 (戸数)
肝属市郡	鹿屋市	44,815	101,781	45,114
	垂水市	16,212	14,484	6,716
	東串良町	2,778	6,293	2,661
	錦江町	16,319	7,349	3,290
	南大隅町	21,357	6,918	3,403
	肝付町	30,810	14,897	6,736
	小計	132,291	151,722	67,920
曾於市郡	曾於市	39,011	34,641	15,635
	志布志市	29,028	30,375	13,676
	大崎町	10,067	12,625	5,913
	小計	78,106	77,641	35,224
合計(a)		210,397	229,363	103,144
県全体(b)		918,701	1,616,005	723,362
(a)/(b)		22.9%	14.2%	14.3%

気候

- ・温暖多雨
- ・年平均気温17℃前後，年降水量2,952mm

土地

- ・肝属，高隈，鰐塚の山地と，シラス（軽石凝灰角礫岩）からなる台地によって占められており，土地はやせている。
- ・半島は，霧島の山麓から細長く南北に伸び，佐多岬を最南端として東岸は日向灘に連なり，西岸は鹿児島湾に面しており，笠野原をはじめとする広大な畑地や，森林，高原等利用可能な土地資源を多く有する地域

河川

- ・高隈山地の小溪は，肝属平野で合流して肝属川等となり鰐塚山地からの福島川等とともに志布志湾に注いでいる。

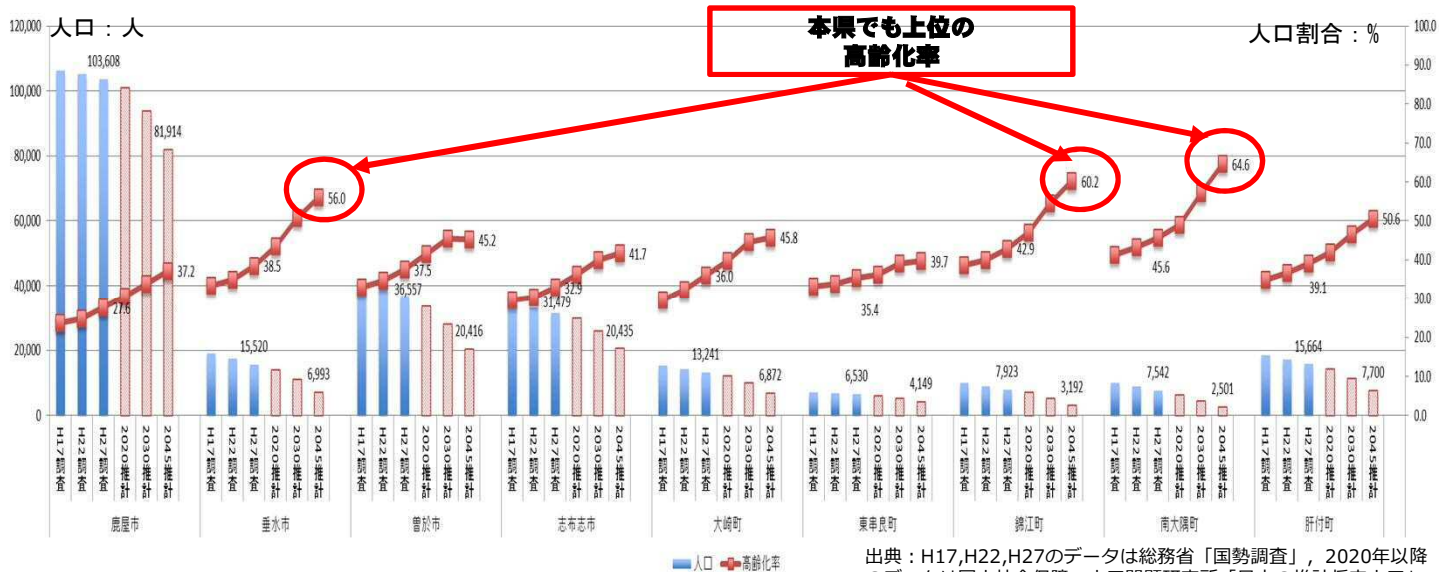
略史

- ・鹿児島湾岸の雄川，神之川流域及び志布志湾岸に縄文，弥生時代の遺跡や古墳も数多く存在するほか，大化の改新頃は，熊襲あるいは隼人の本拠地といわれたところでもある。その後幾多の消長を経て，中世島津氏により統一され，藩政時代も大部分は薩摩藩の所領として明治維新に至っている。
- ・また，藩政時代から肝属平野，笠野原，野井倉原などの開拓，用水が行われているが，シラス，ボウの特殊土壌に阻まれ，所得，生産性の低い地域であった。
- ・こうした状況を打開するため，大隅熊毛総合開発計画（昭和23年），全国総合開発法に基づく南九州特定地域総合開発計画（昭和26年），地域住民との長年にわたる意見交流を踏まえて策定された新大隅開発計画（昭和55年）などに基づき，国，県による地域振興のための取組が行われてきている地域である。

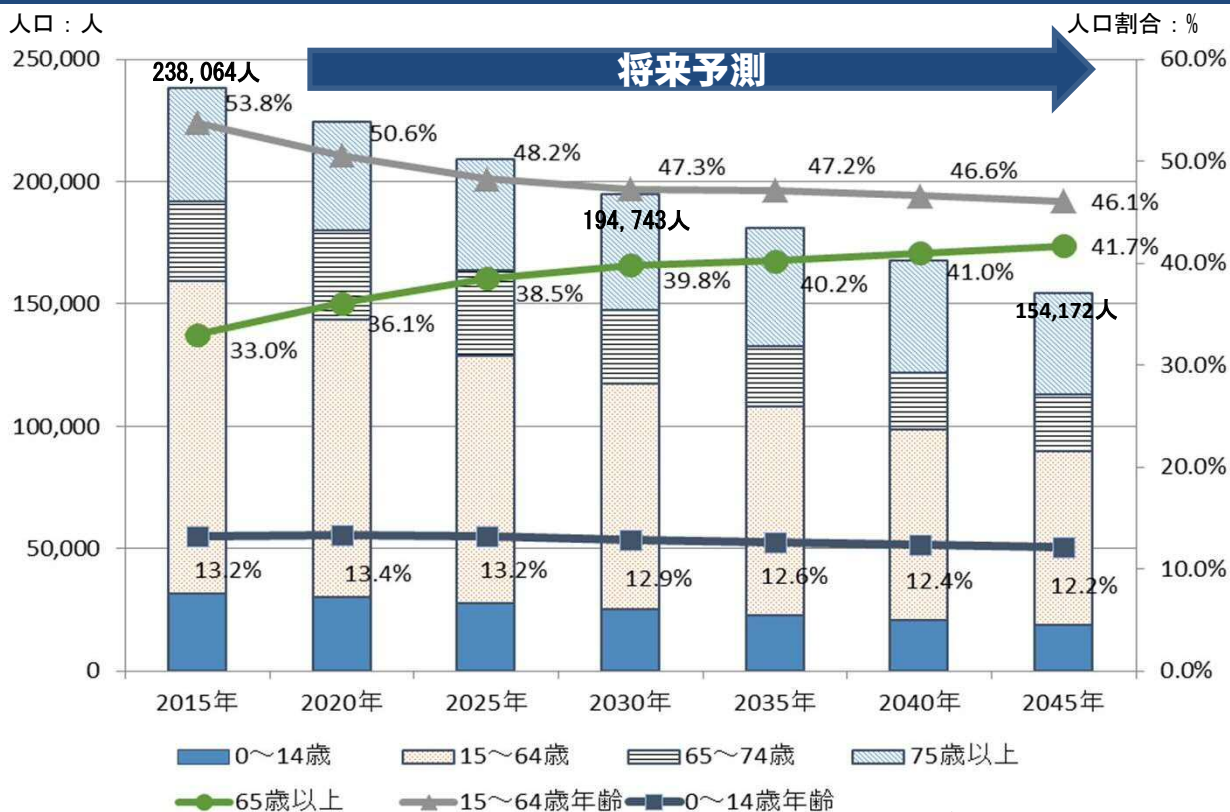
出典「大隅地域半島振興計画」H28.2 鹿児島県・宮崎県
面積：国土地理院「29年度全国都道府県市町村面積調」
人口：鹿児島県人口移動調査H30.4.1

1 人口減少・少子高齢化の進行

グラフ1-1 管内市町の人口推移と人口予測



グラフ1-2 年齢3区分別人口と人口割合（大隅地域振興局管内）

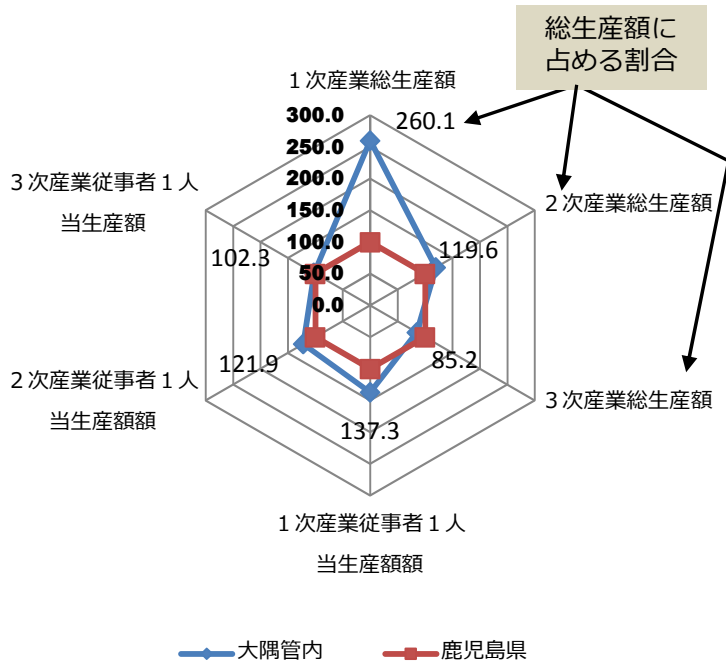


課題

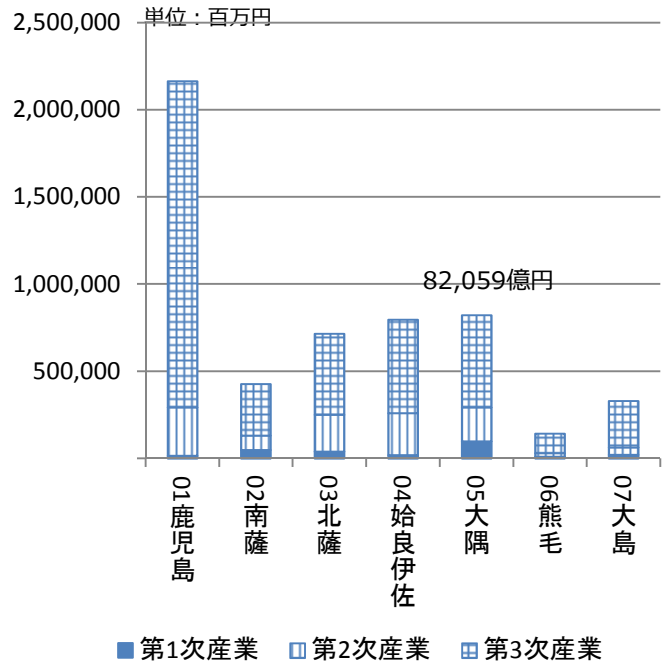
- ・ 大隅地域は、本県でも有数の高齢化率の高い地方自治体が存在するなど、今後も、人口減少や少子高齢化の著しい進行が予想
- ・ このような中で、地方自治体が安定して、持続可能な形で、住民サービスを提供し続けるために、人口減少時代に合った、新たな施策の展開が必要

2 産業の状況（総括：市町村民所得推計による他地域との比較）

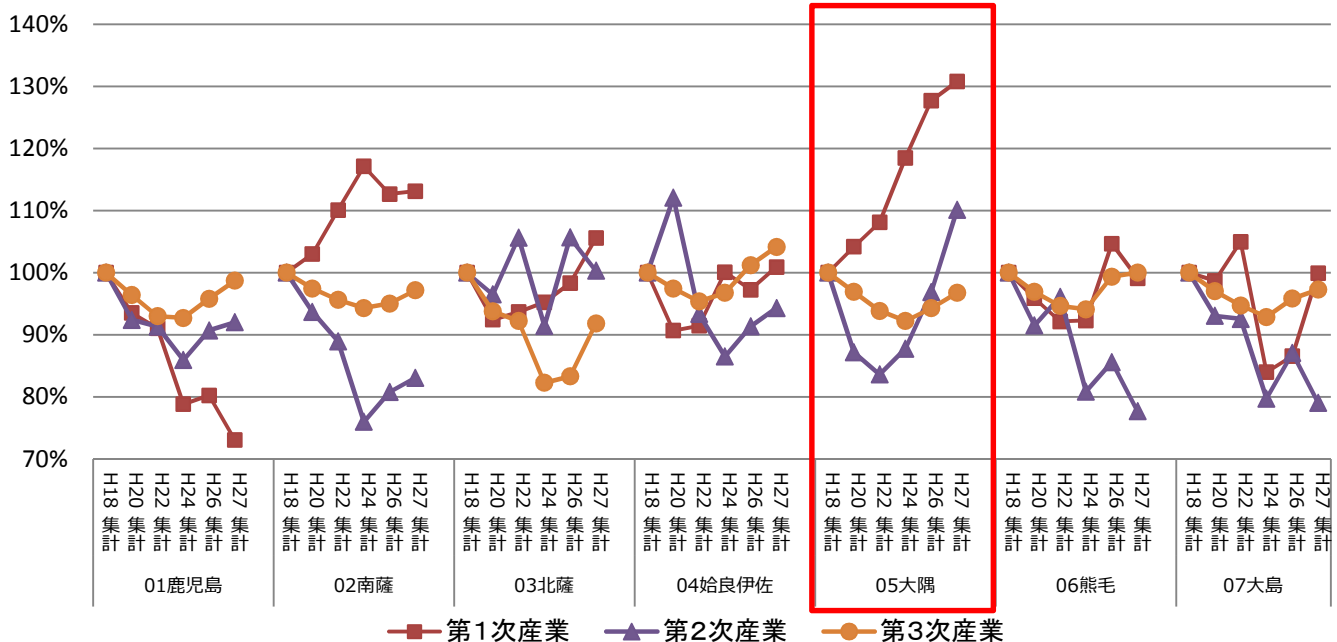
グラフ2-1 27年度市町村民所得推計による相対化



グラフ2-2 地域ごと、産業別産出額比較



グラフ2-3 地域別各産業の伸び率（H18=100）

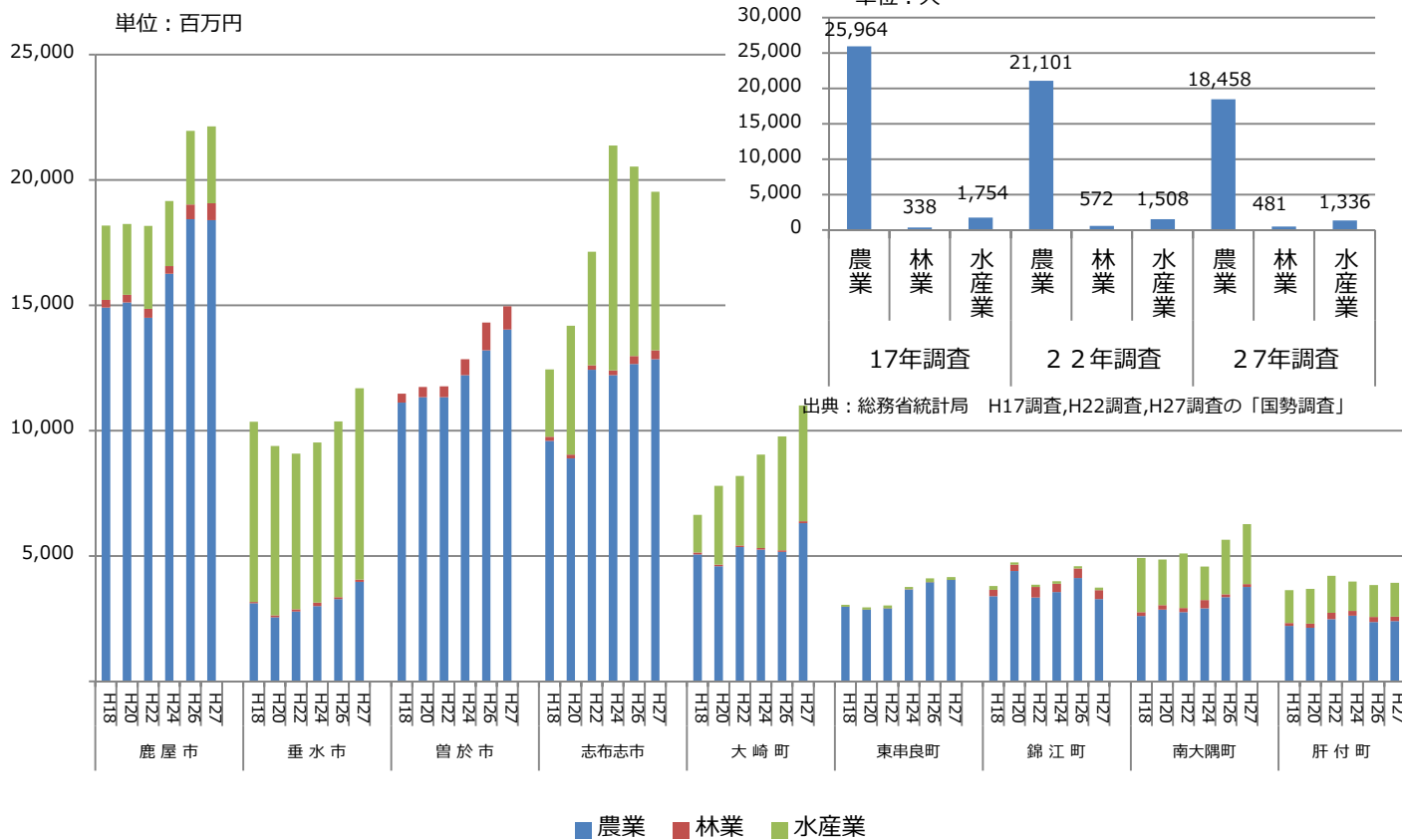


課題

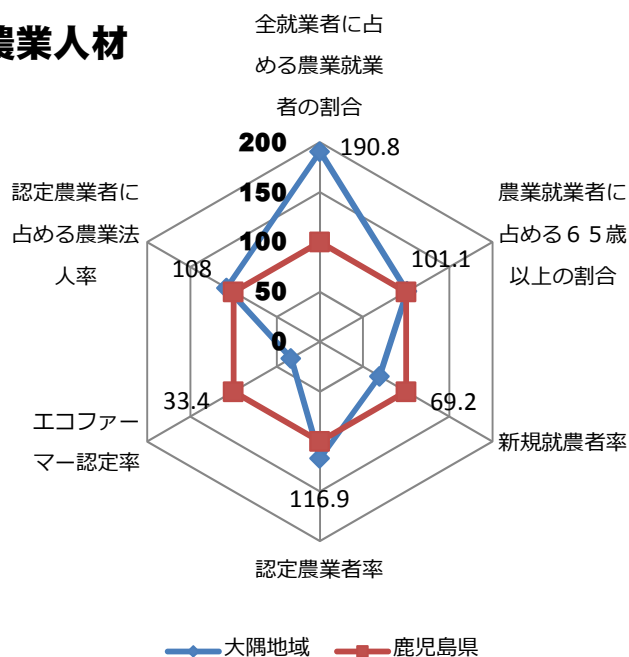
- 県内地域ごとのGDP比較では、鹿児島地区に次いで2番目のGDPで、近年、第1次産業と第2次産業が伸長
- 域内産業が第1次産業に傾斜→特定品目、特定産業への傾斜は取引先が限定されたり、国際環境の激変(政変、為替リスク)や(畜産・養殖魚など)病気により大きな痛手を被る可能性大→「多様性」があり、環境変動に左右されにくい産業構造への転換が課題

2 産業の状況（農林水産業）

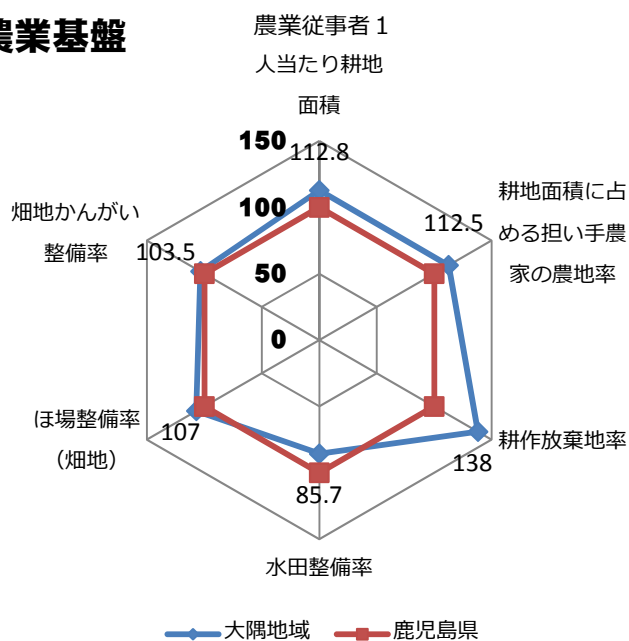
グラフ2-4 管内市町1次産業産出額推移



農業人材

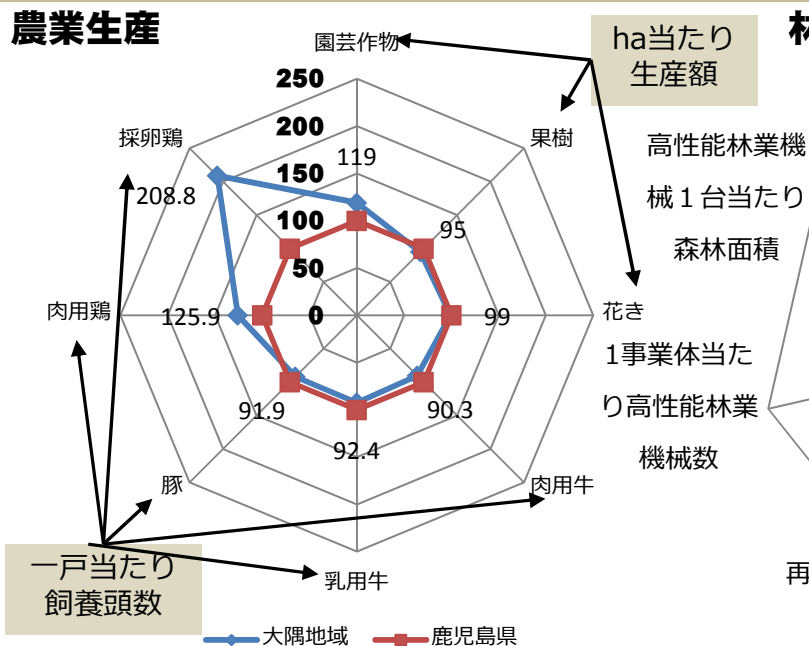


農業基盤

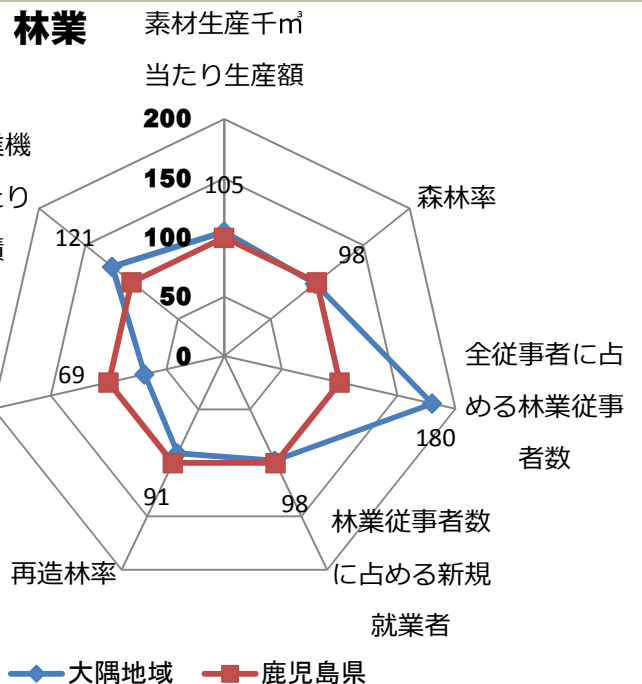


2 産業の状況（農林水産業）

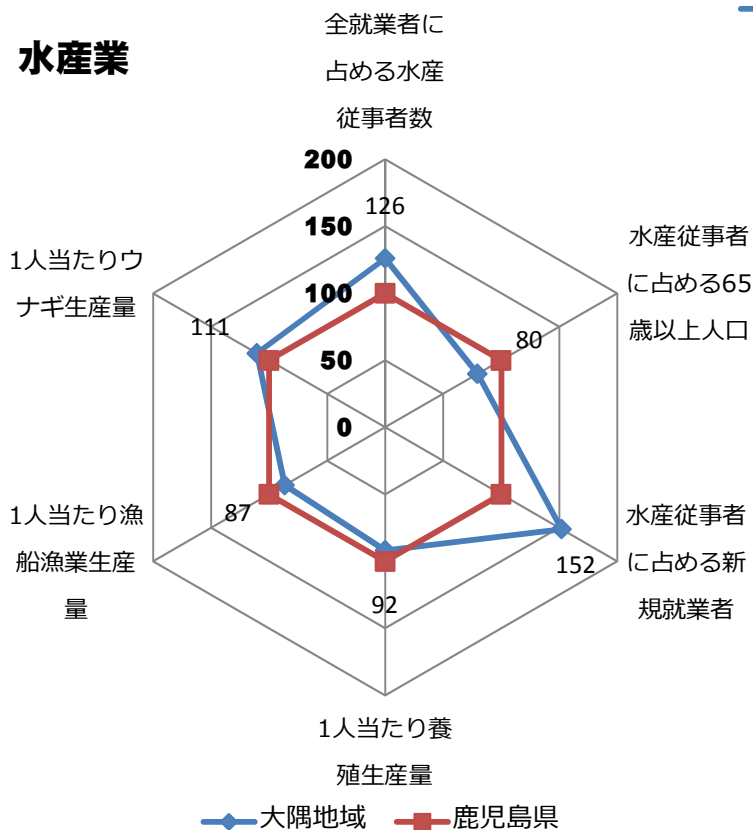
農業生産



林業



水産業

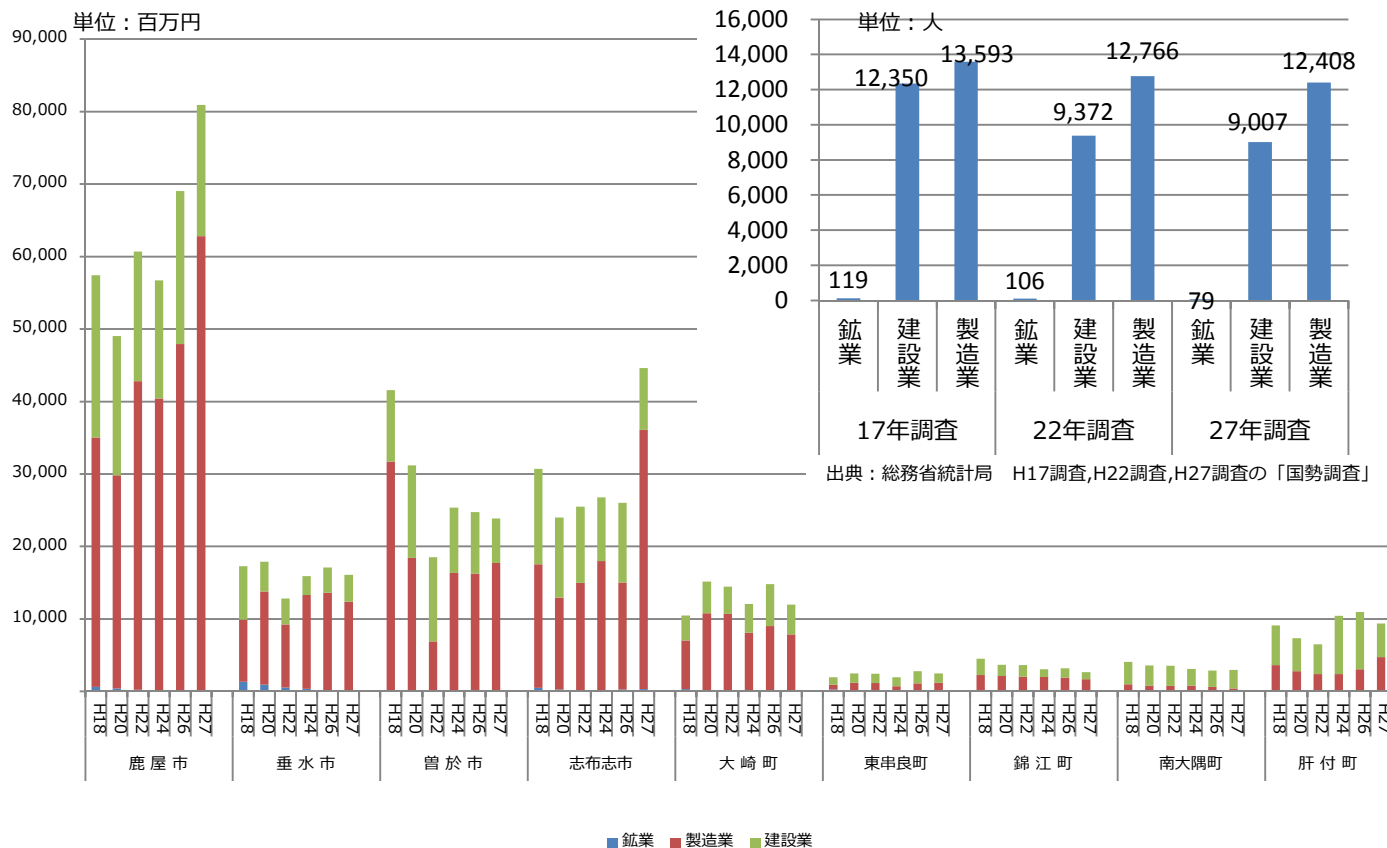


課題

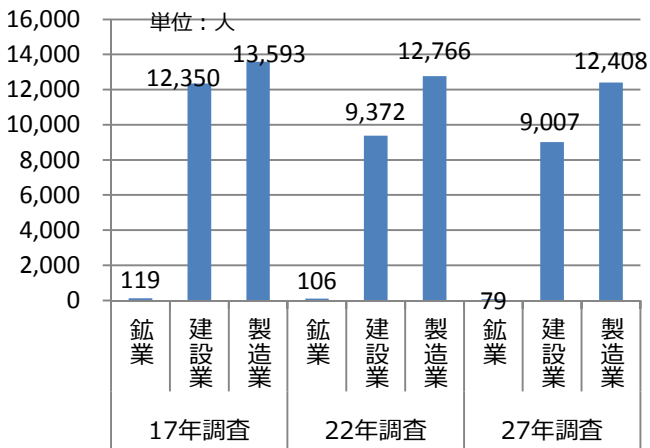
- 全従事者に占める、農業、林業、水産業それぞれの業に携わる従事者数の水準は県水準よりも高いが、いずれの産業も従業者数が減少傾向→担い手確保が課題
- 少子化、高齢化、従業者の減少により、耕作放棄地が増加傾向→耕作放棄地の利活用と同時に農業、林業の効率化のための農地、林地の集約化が課題
- 農林水産業のIOT化、AI活用、省力化、作業軽減化、有利販売に向けての販路開拓、マーケティング能力の向上などが課題

2 産業の状況（製造業・労働）

グラフ2-6 管内市町2次産業産出額推移



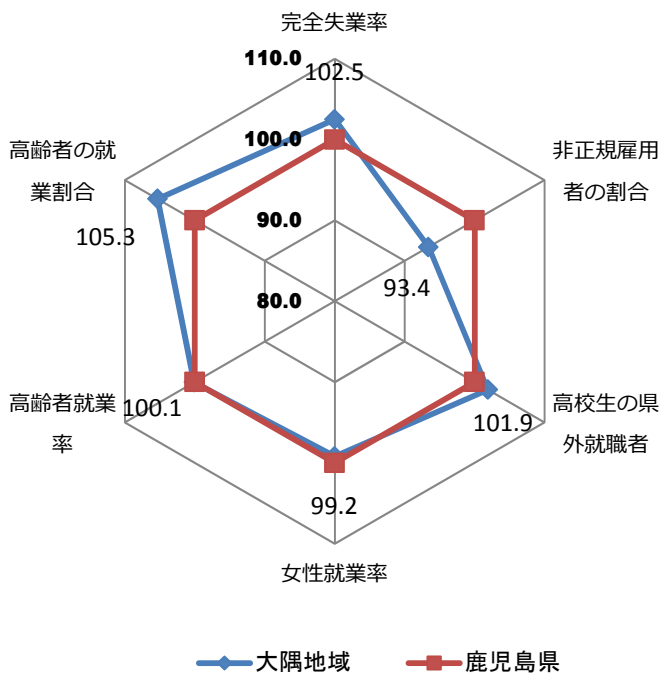
グラフ2-7 管内市町2次産業従事者数



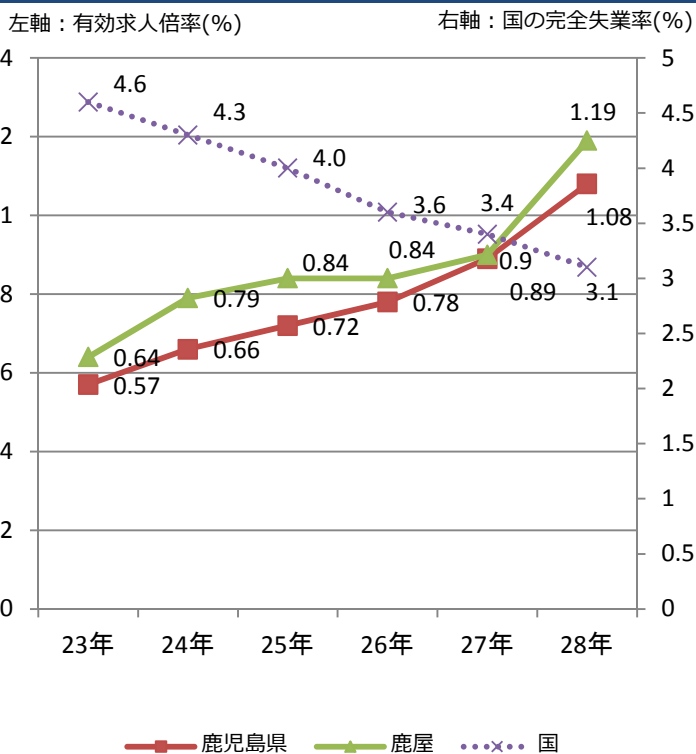
出典：総務省統計局 H17調査,H22調査,H27調査の「国勢調査」

労働

出典：鹿児島県企画部18年版, 22年版, 24年版, 26年版, 27年版「市町村民所得推計」



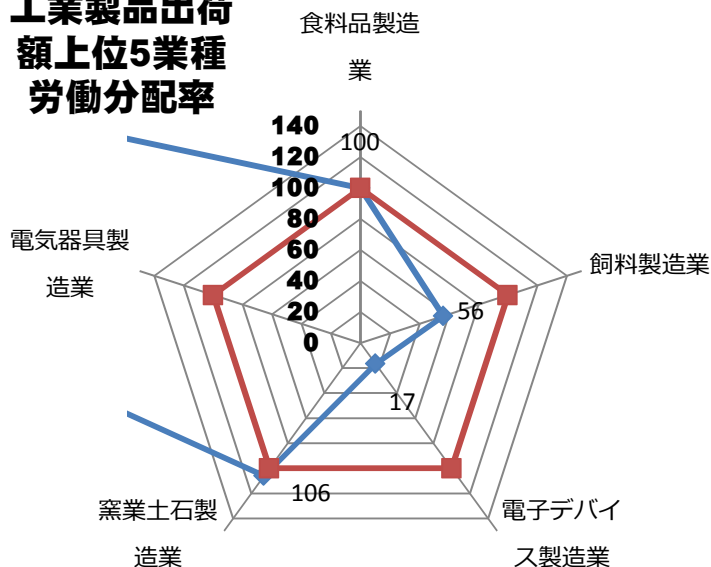
グラフ2-8 大隅・鹿児島・国の有効求人倍率&完全失業率(国)



出典：鹿児島労働局「雇用失業情勢」

2 産業の状況（製造業・労働）

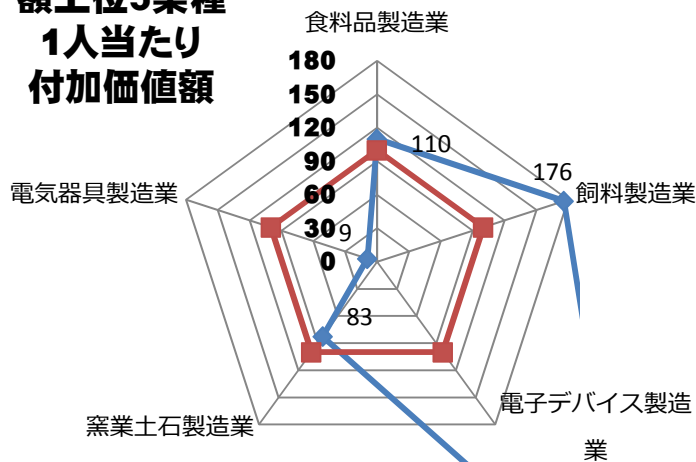
工業製品出荷額上位5業種 労働分配率



出典：経済産業省 28年度「工業推計」
注）従業員10人以上

—●— 大隅地区 —■— 鹿児島県

工業製品出荷額上位5業種 1人当たり 付加価値額



出典：経済産業省 28年度「工業推計」
注）従業員10人以上

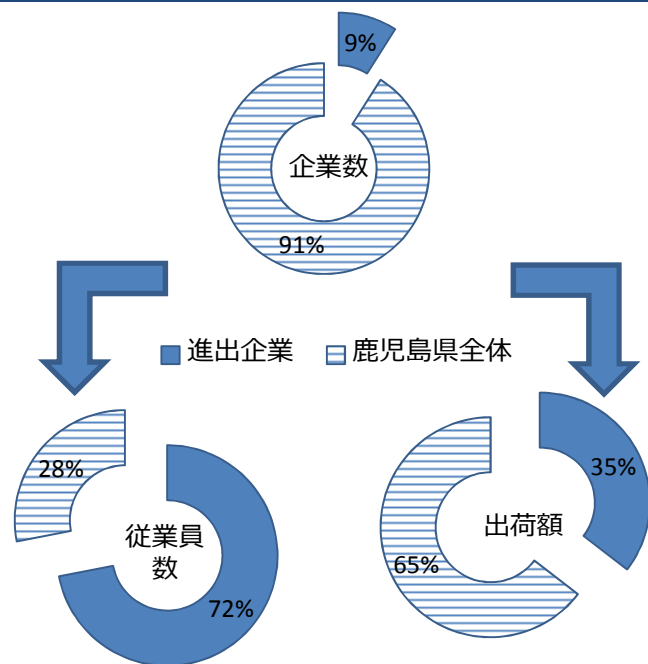
—●— 大隅地区 —■— 鹿児島県

表2 大隅管内と鹿児島県の工業製品出荷額上位5業種

	大隅地域		鹿児島県	
	業種	出荷額 (億円)	業種	出荷額 (億円)
1	飲料たばこ飼料製造業	2,212	食料品製造業	6,612
2	食料品製造業	1,848	飲料たばこ飼料製造業	4,480
3	電子部品デバイス電子回路製造業	512	電子部品デバイス電子回路製造業	2,302
4	窯業・土石製品製造業	73	窯業・土石製品製造業	1,519
5	電気機械器具製造業	24	電気機械器具製造業	554

出典：経済産業省 28年度「工業推計」

グラフ2-9 鹿児島県内の進出企業のポジション



■ 進出企業 □ 鹿児島県全体

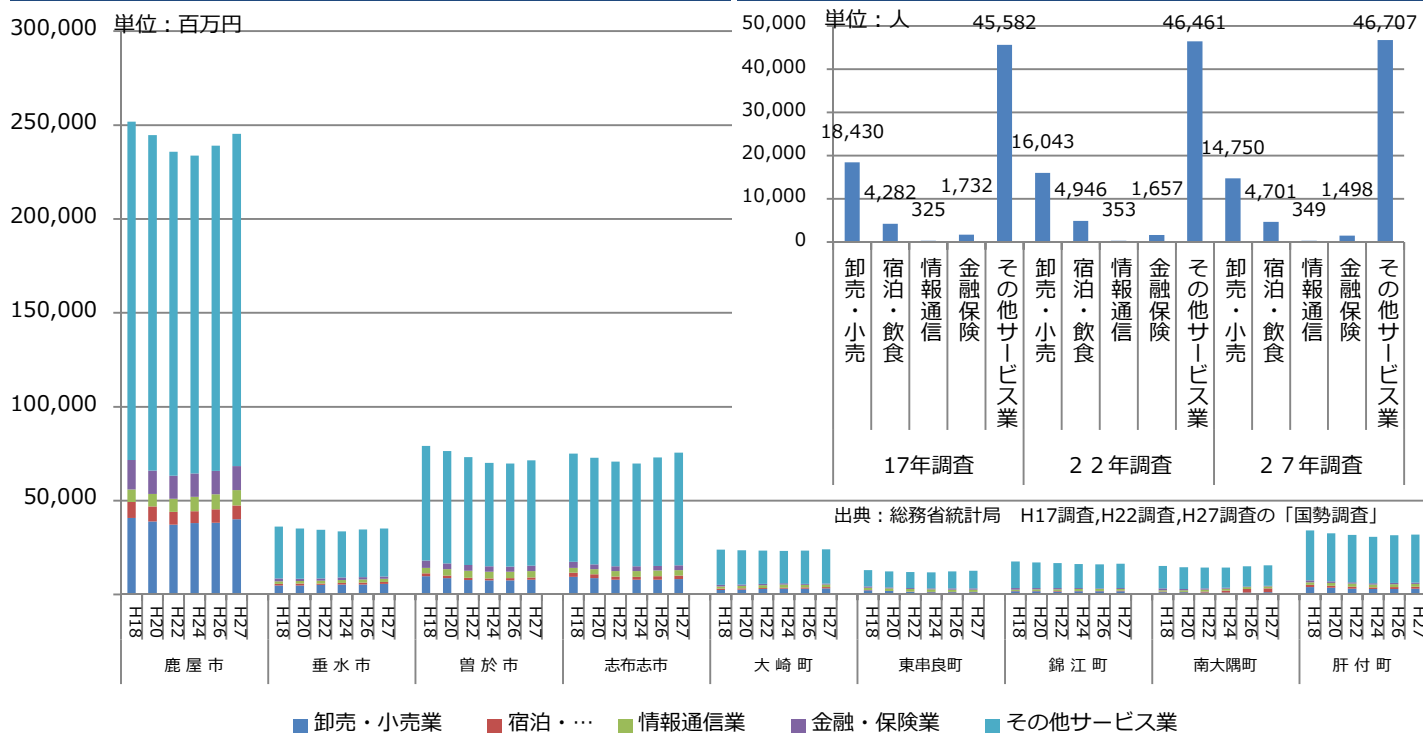
出典：鹿児島県統計課 H29.12「鹿児島県の工業」

課題

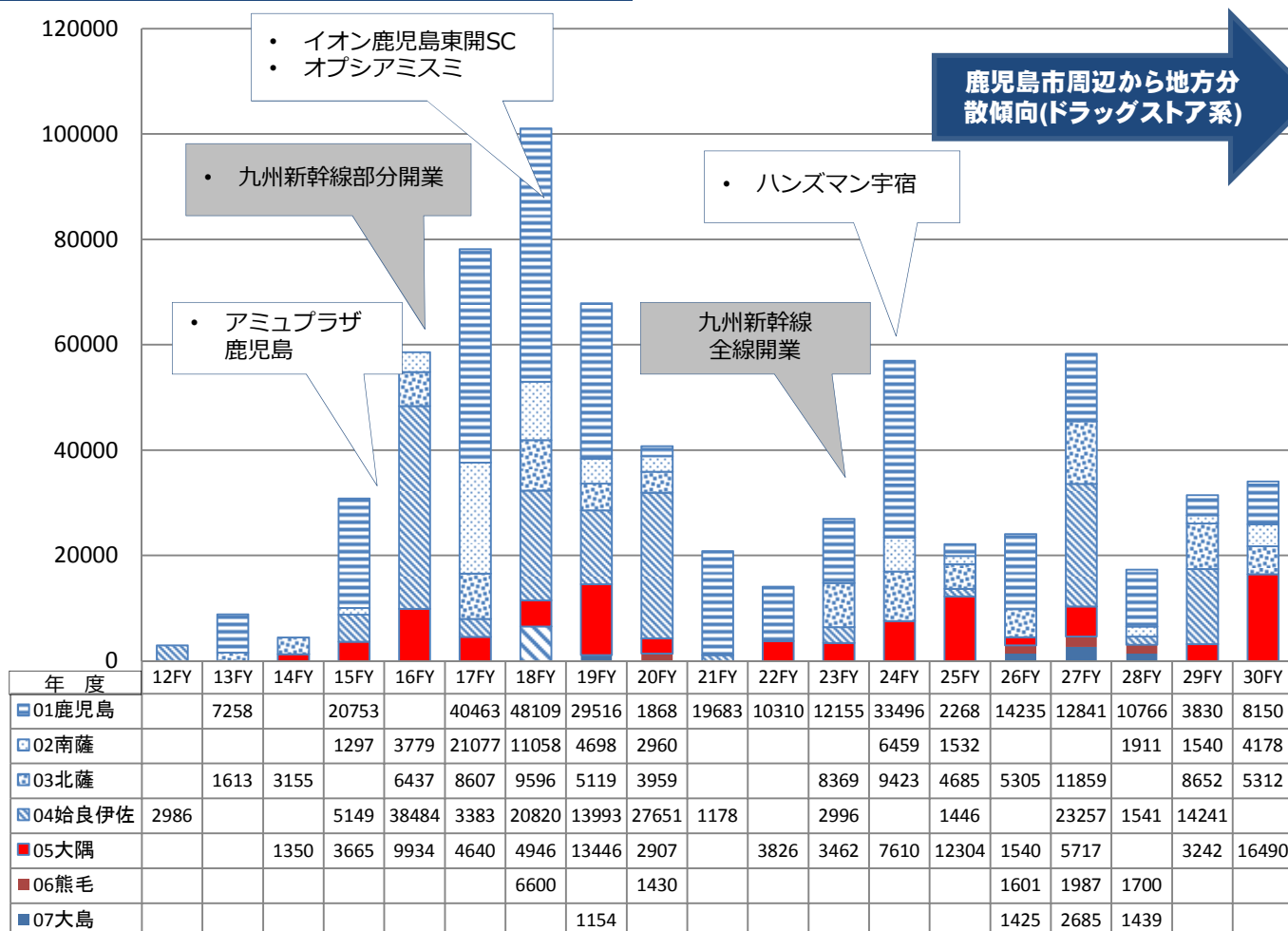
- 農業、建設、介護、食品製造業など広範な業種にわたる労働力不足の状況→高齢者の就業率が高く、高校生の県外就職率が高い
- 工業製品出荷額は、食料品、飲料・飼料の業種に傾斜、集中→特定品目、特定産業への傾斜は取引先が限定されたり、国際環境の激変(政変、為替リスク)や(川下の畜産・養殖魚など)病気により大きな痛手を被る可能性大→「多様性」があり、環境変動に左右されにくい産業構造への転換が課題

2 産業の状況（小売・卸・宿泊などサービス業）

グラフ2-10 管内市町3次産業産出額推移

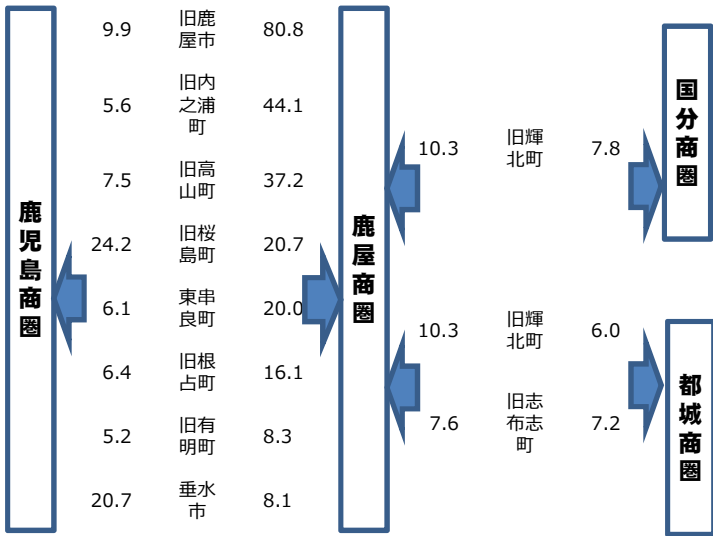


グラフ2-12 大規模小売店舗新設推移（単位：平方メートル）

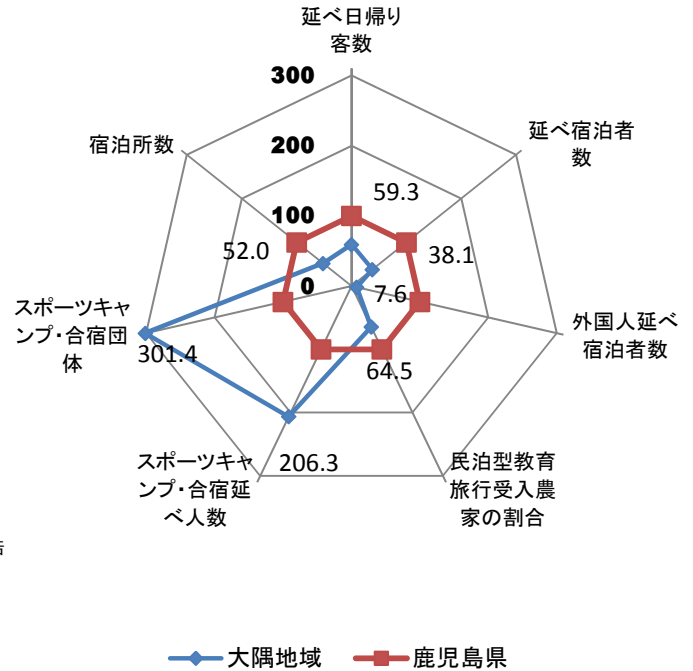


2 産業の状況（小売・卸・宿泊などサービス業）

図2 商圏内市町村の他商圏への流出状況（単位：％）



観光



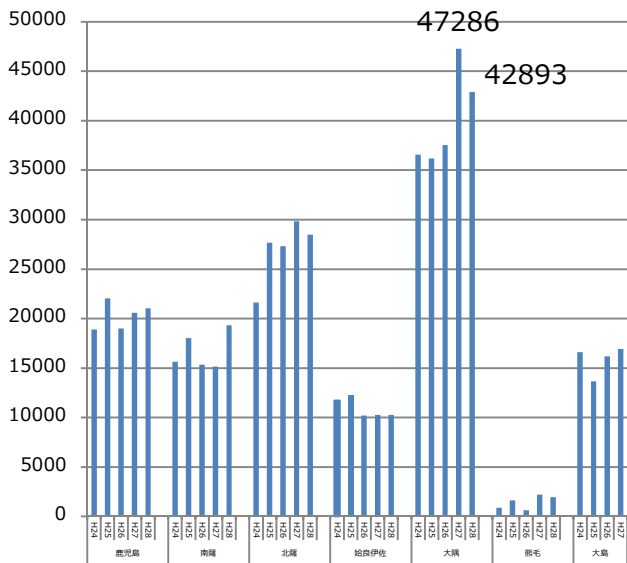
出典：鹿児島県商工労働水産部商工政策課「27年度鹿児島県消費者購買動向調査報告書」

流出率：消費者が居住する市町村外で買物をする比率

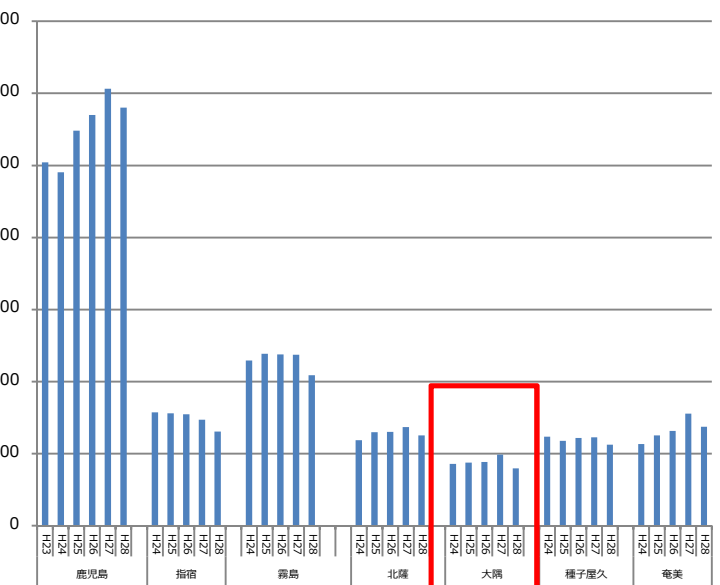
流入率：流出率を流入先の市町村側からとらえた比率

商圏：個々の商店あるいは集積している商業施設が顧客を吸引する地理的範囲のこと

グラフ2-13 スポーツ合宿受入推移（単位：人）



グラフ2-14 宿泊客数推移（単位：人）



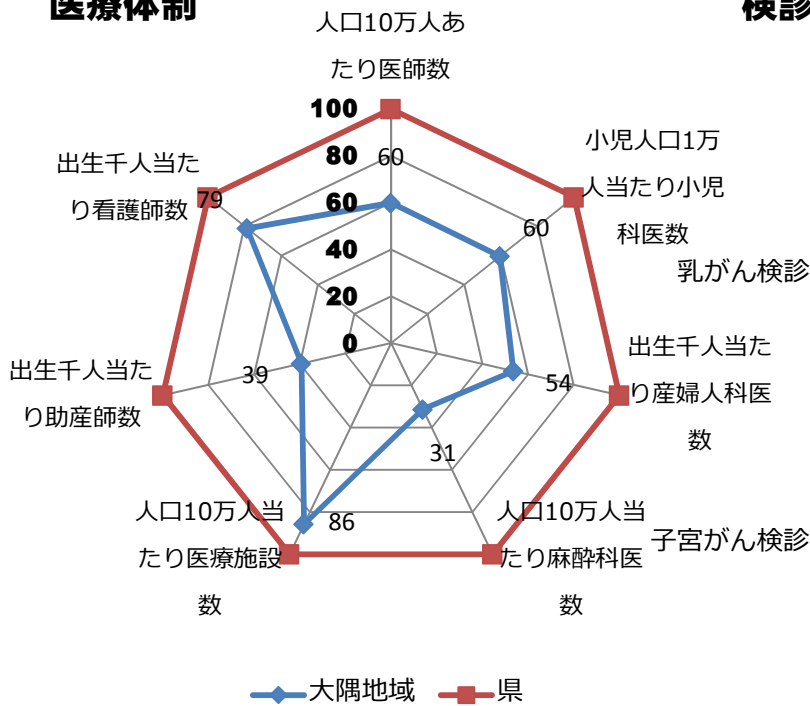
出典：鹿児島県PR観光戦略部観光課「28年度鹿児島県の観光の動向」

課題

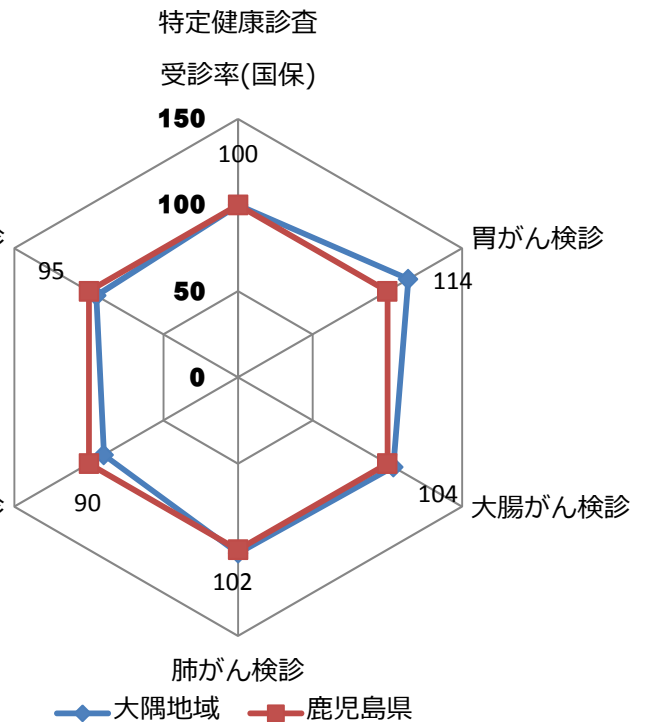
- 大規模小売店舗が、鹿児島市から地方部へ拡散傾向→鹿屋市を中心に広い商圏が形成され、一定の吸引力はあるが、消費者ニーズの多様化、大型店舗進出、ネット通販などにより特に小規模・零細の商業が厳しい環境にある。
- 店主の高齢化、後継者不足により、空き店舗が増加傾向→まちづくりのなかでも空き店舗の利活用が課題
- スポーツ合宿受入は、県内でも高いシェアを持つが、宿泊インフラ、二次交通に乏しく入り込み客、宿泊客数が他地域と比較して少なく、「食」「豊かな自然」といった地域の強みを発揮できていないことが課題

3 保健・医療

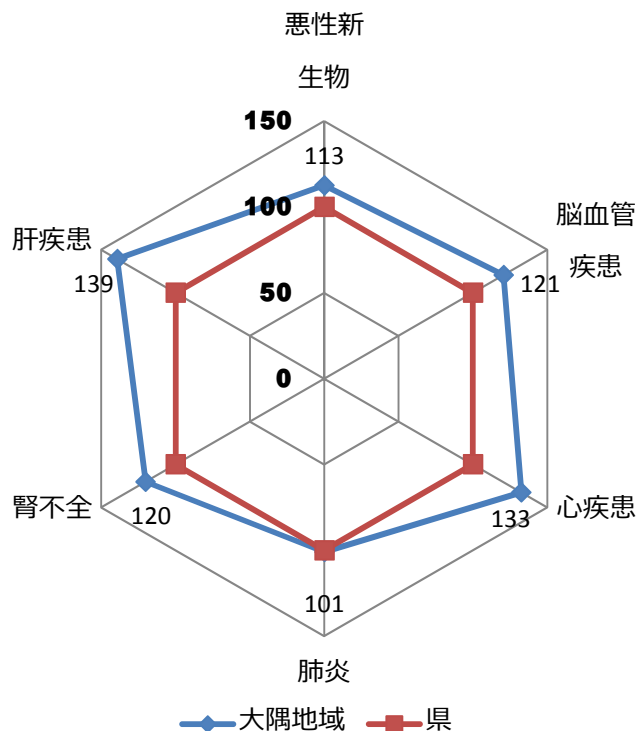
医療体制



検診受診率



主要疾患死亡率

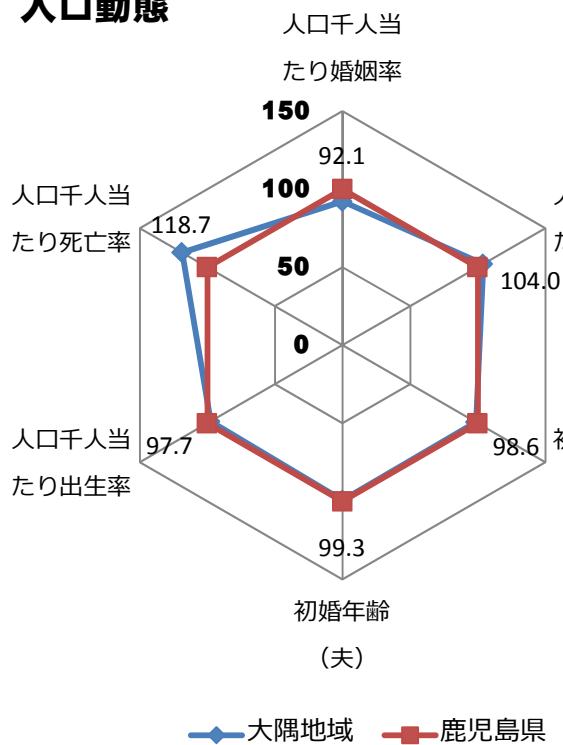


課題

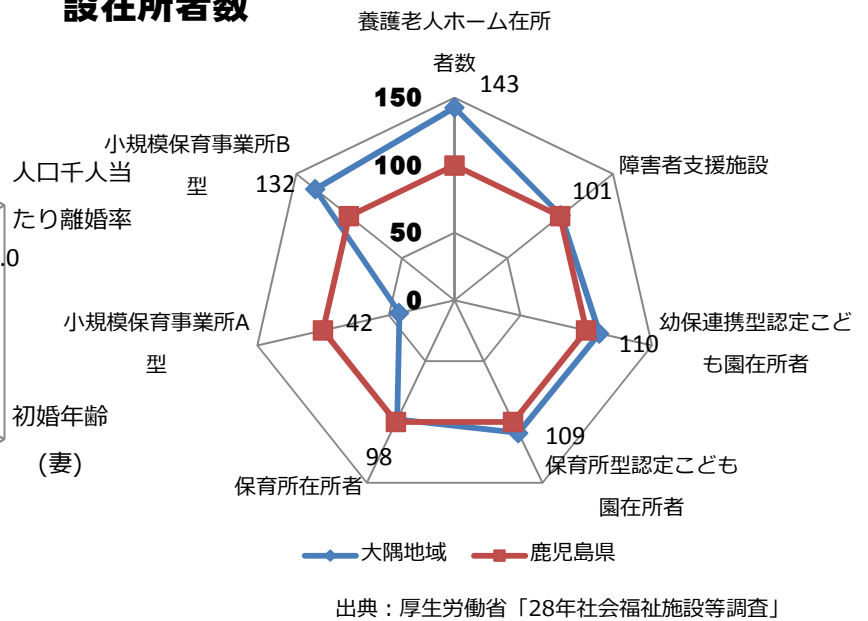
- 住民の保健医療に対する需要は増大するとともに高度化・多様化していることから，生涯を通じた健康づくりの促進，地域における包括的な保健医療提供体制の充実

4 福祉

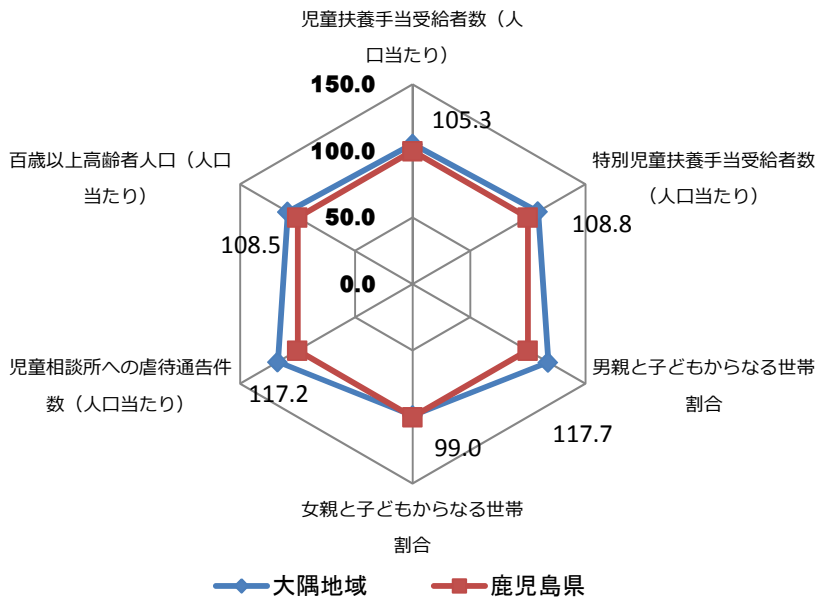
人口動態



社会福祉施設在在者数

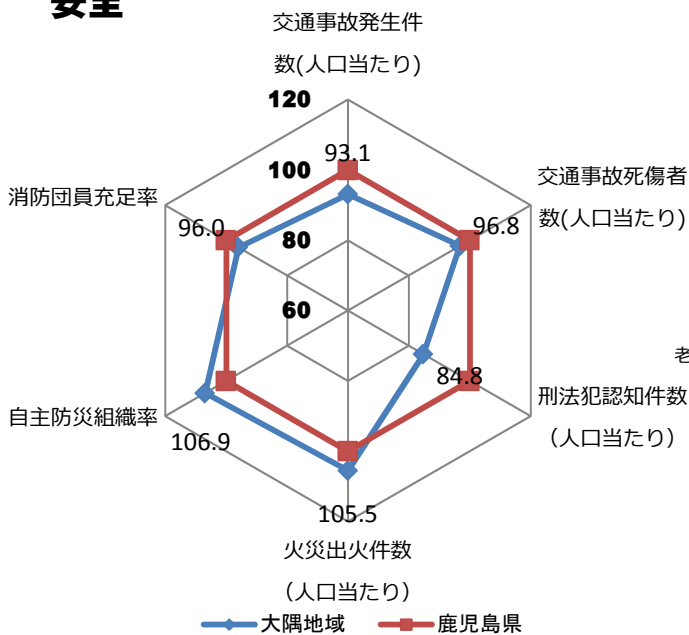


児童福祉・高齢者福祉

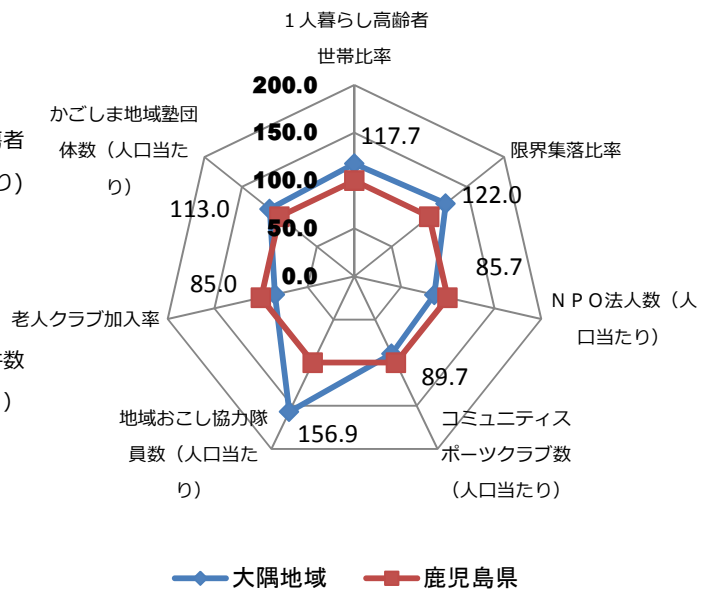


5 生活

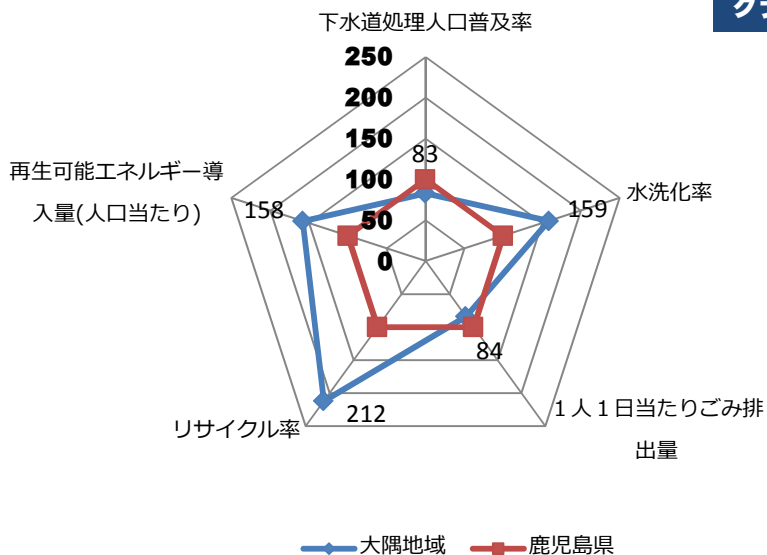
生活の安全



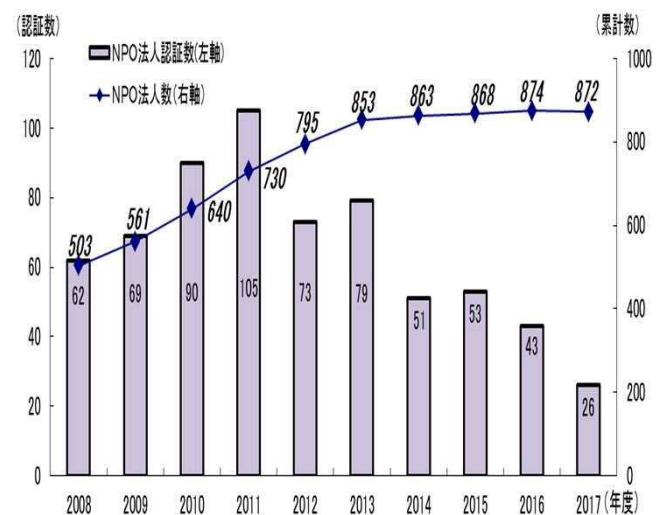
地域コミュニティ



環境



グラフ5-1 県内NPO法人数の推移

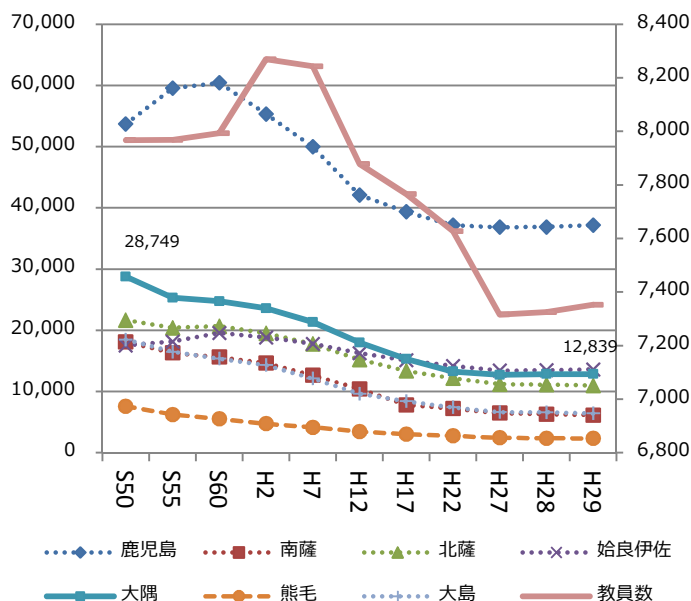


課題

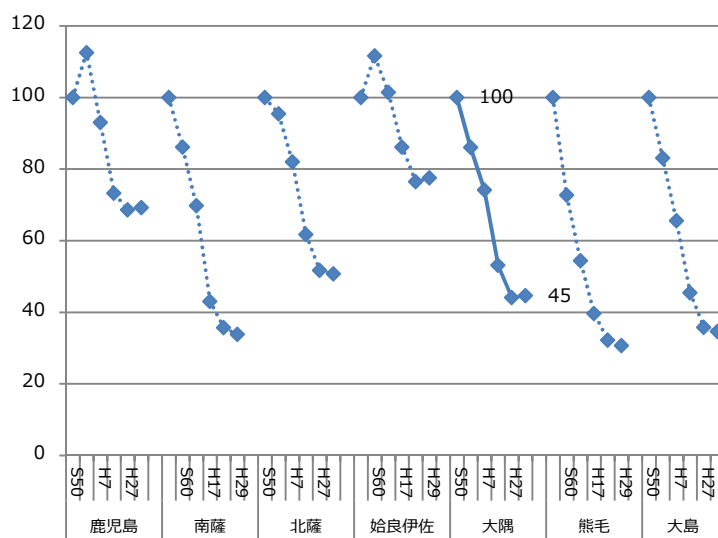
- ・ 地域住民の防災意識の高揚など地域に即した防災対策の強化
- ・ 行政だけでなく、地域の自治会、ボランティア、NPO、企業など多様な主体が地域づくりの担い手となり、それぞれが連携・協力し、支え合うことで地域に必要なサービスを提供する、共生・協働による活力ある地域社会づくり

6 教育

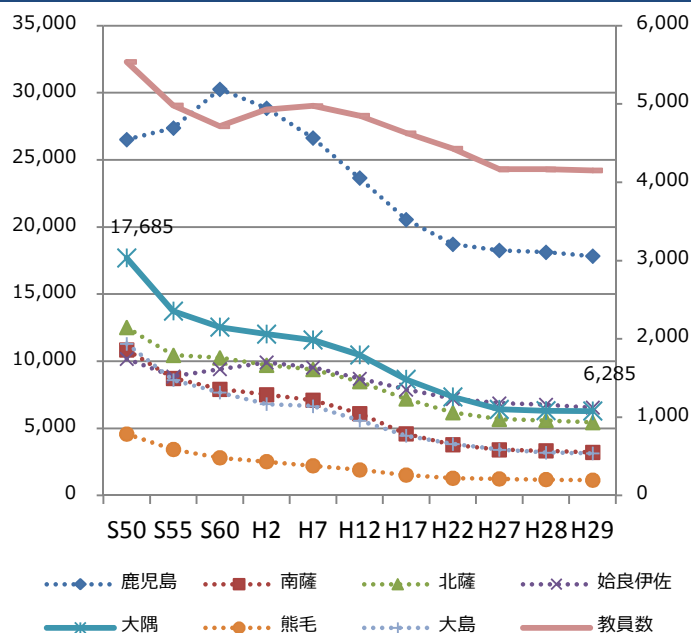
グラフ 6-1 地域別公立小学校児童・教師数の推移



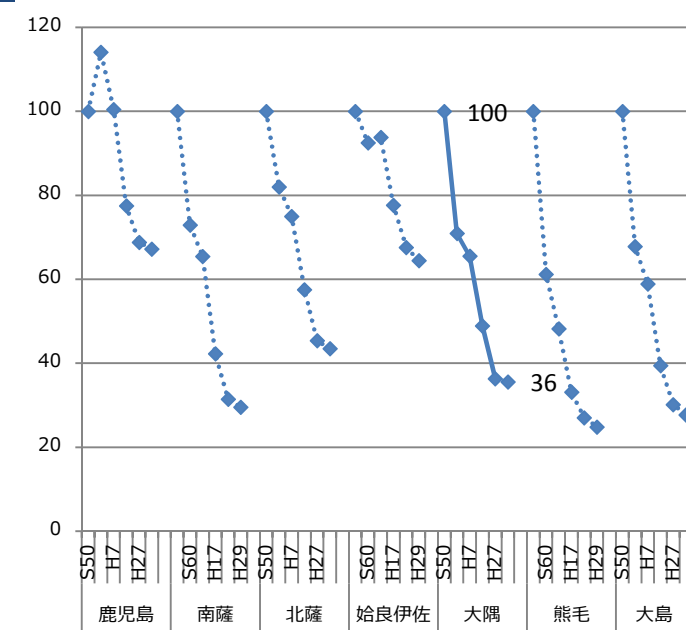
グラフ 6-2 地域別公立小学校児童数減少率推移 (S50=100)



グラフ 6-3 地域別公立中学校生徒・教師数の推移



グラフ 6-4 地域別公立中学校生徒数減少率推移 (S50=100)



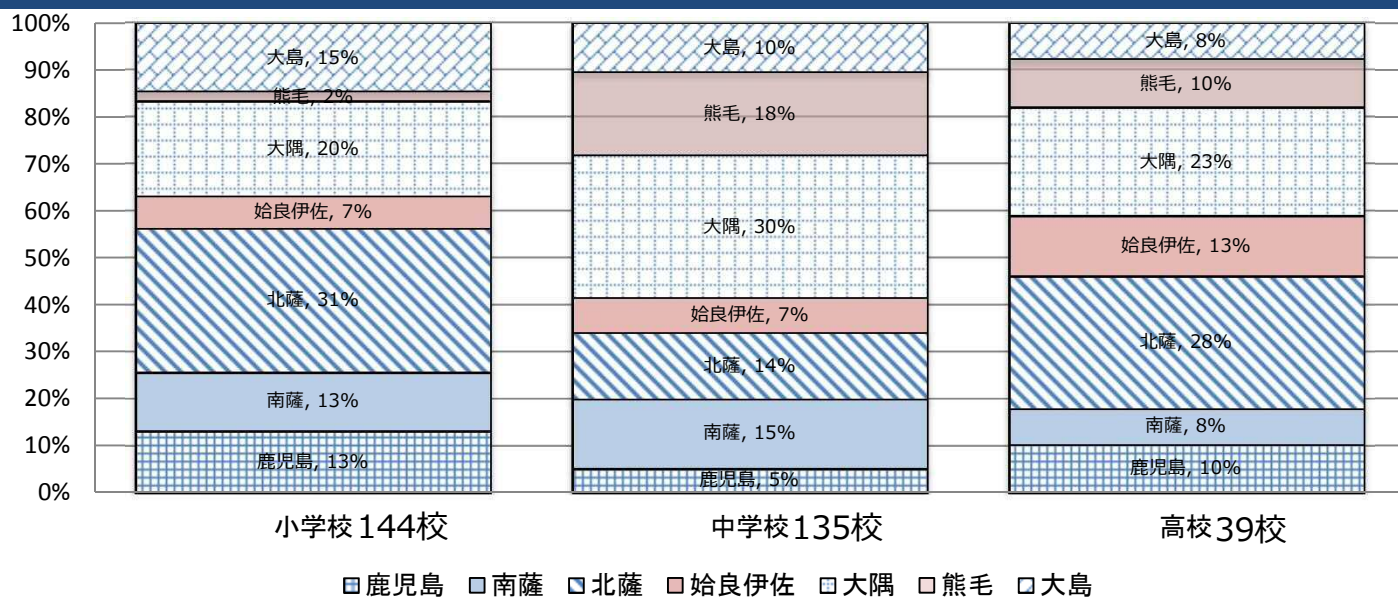
出典：いずれのグラフも、鹿児島県教育委員会「29年度教育行政基礎資料」

課題

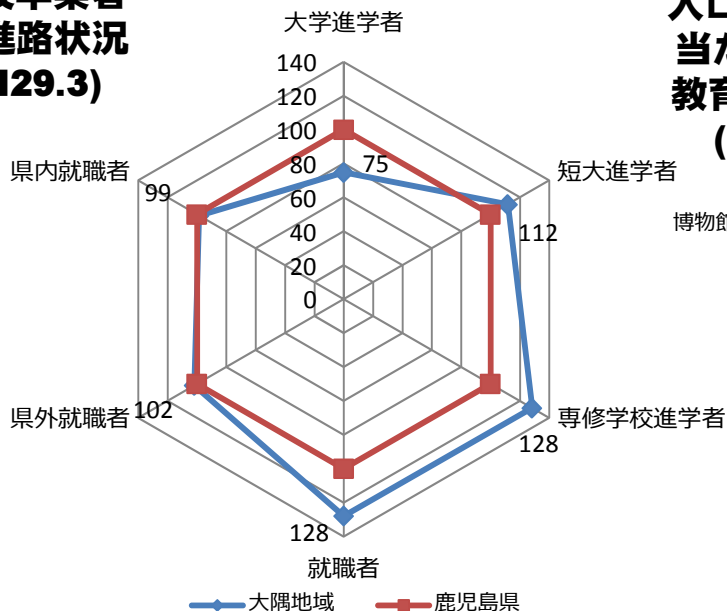
- ・ 児童生徒数は減少傾向→学校の小規模化が進み、児童・生徒の集団活動の実施や社会性の育成が困難、校舎の更新時期を迎えるなどといった課題
- ・ 廃校に伴い、多くの校舎が残存→利活用が課題
- ・ 生涯学習関連施設については、社会教育、文化・スポーツ、コミュニティ等の施設の整備が進んできたが、更なる利用促進が課題
- ・ 地理的状況等から芸術・文化鑑賞の機会が少なく、また、各地に残されている多様な伝統文化が、少子化の影響や若者の流出などにより、継承困難になってきている面が課題

6 教育

グラフ 6-5 地域別廃校発生数の割合 (S51～H30)

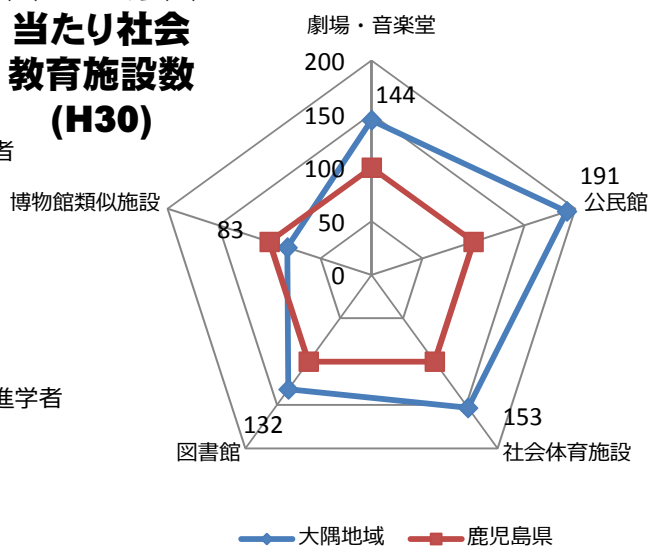


高校卒業者の進路状況 (H29.3)



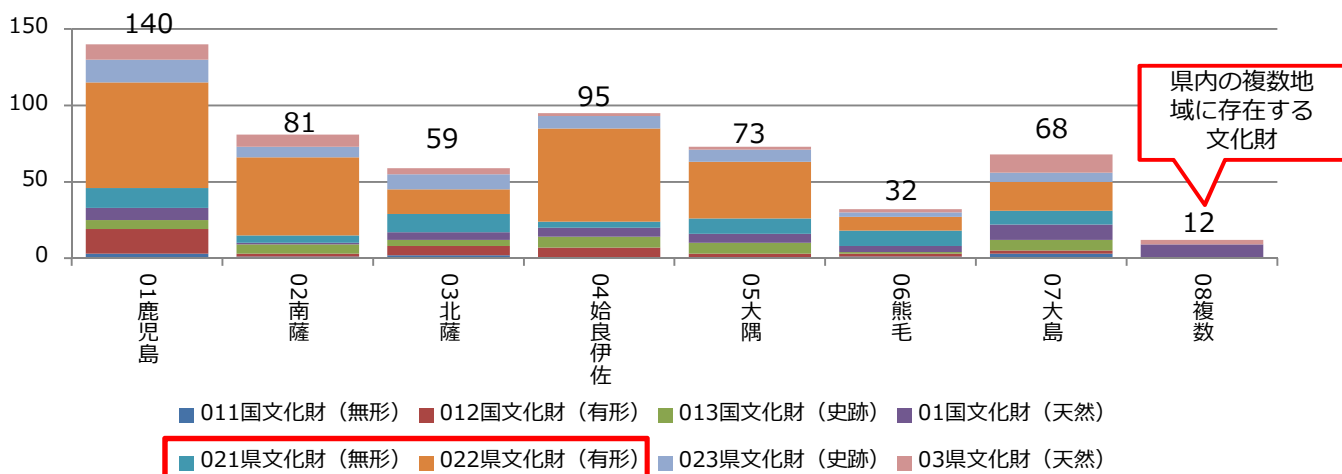
出典：鹿児島県教育委員会「29年度教育行政基礎資料」

人口10万人当たり社会教育施設数 (H30)



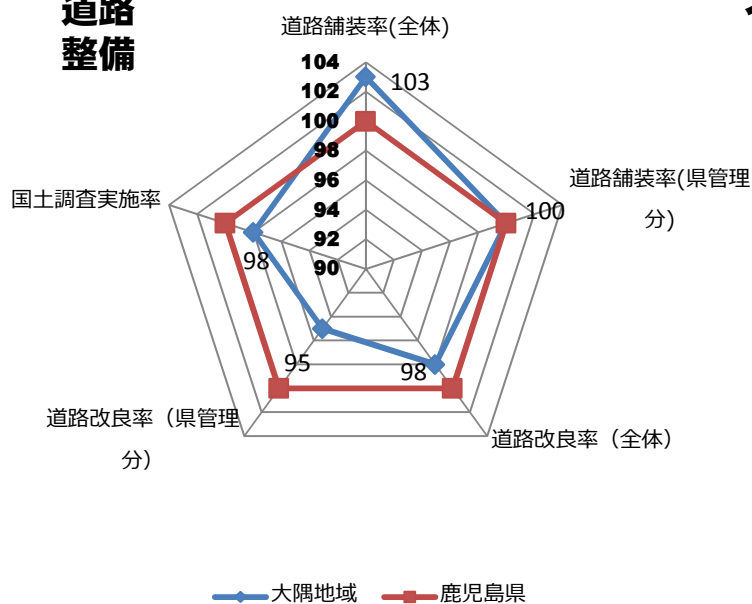
出典：鹿児島県教育委員会社会教育課資料

グラフ 6-6 地域別文化財数

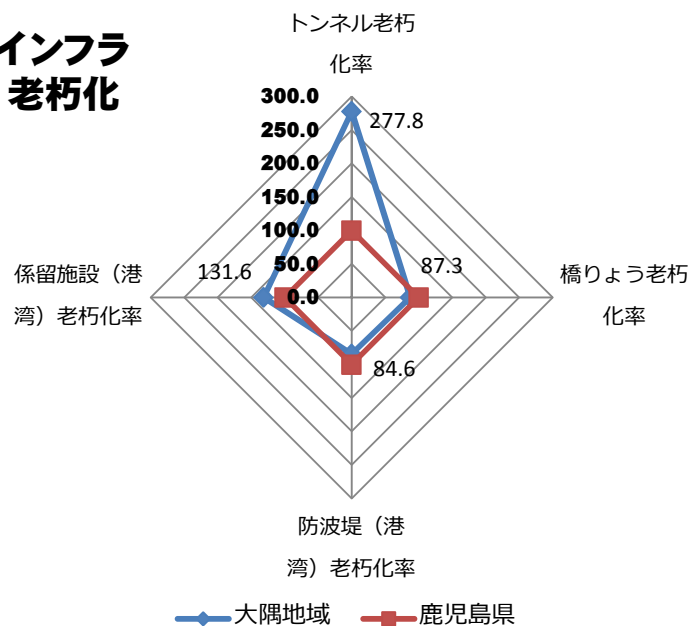


7 社会資本整備

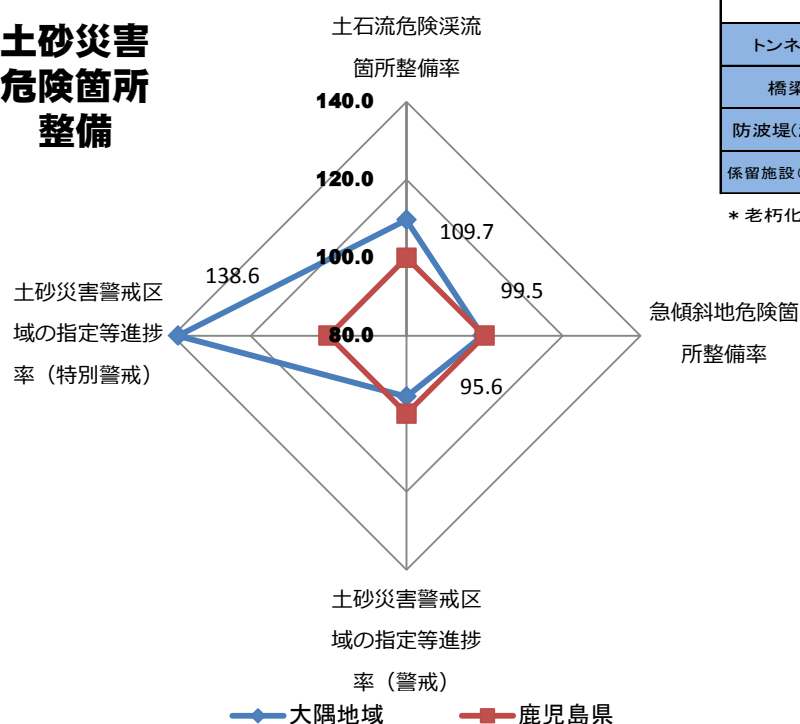
道路整備



インフラ老朽化



土砂災害危険箇所整備



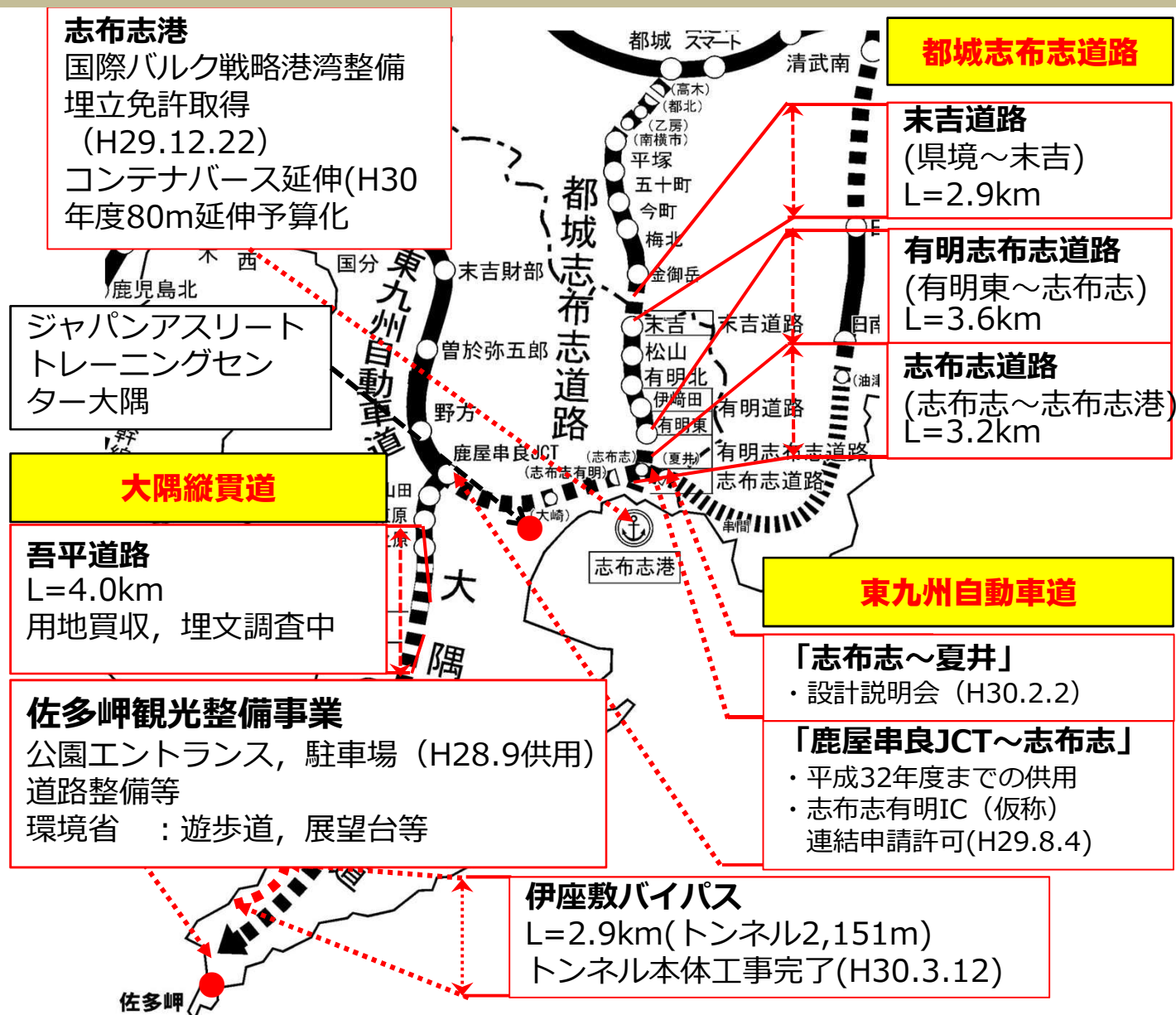
	鹿児島県全体		大隅地域	
	全施設数	老朽化率	全施設数	老朽化率
トンネル	96	12%	15	33%
橋梁	2,437	28%	442	24%
防波堤(港湾)	361	19%	56	16%
係留施設(港湾)	484	19%	100	25%

* 老朽化率とは：2018年現在で建設後から50年以上経過したものの割合

課題

- ・ 広域幹線交通網の整備と併せアクセスの強化，域内のネットワークを形成する半島循環道路等の整備
- ・ 高速交通網のミッシングリンクの解消
- ・ 高度経済成長期等に整備された社会資本の急速な高齢化に対する適切な老朽化対策
- ・ 薩摩半島及び宮崎県南部地域との交通ネットワークの充実

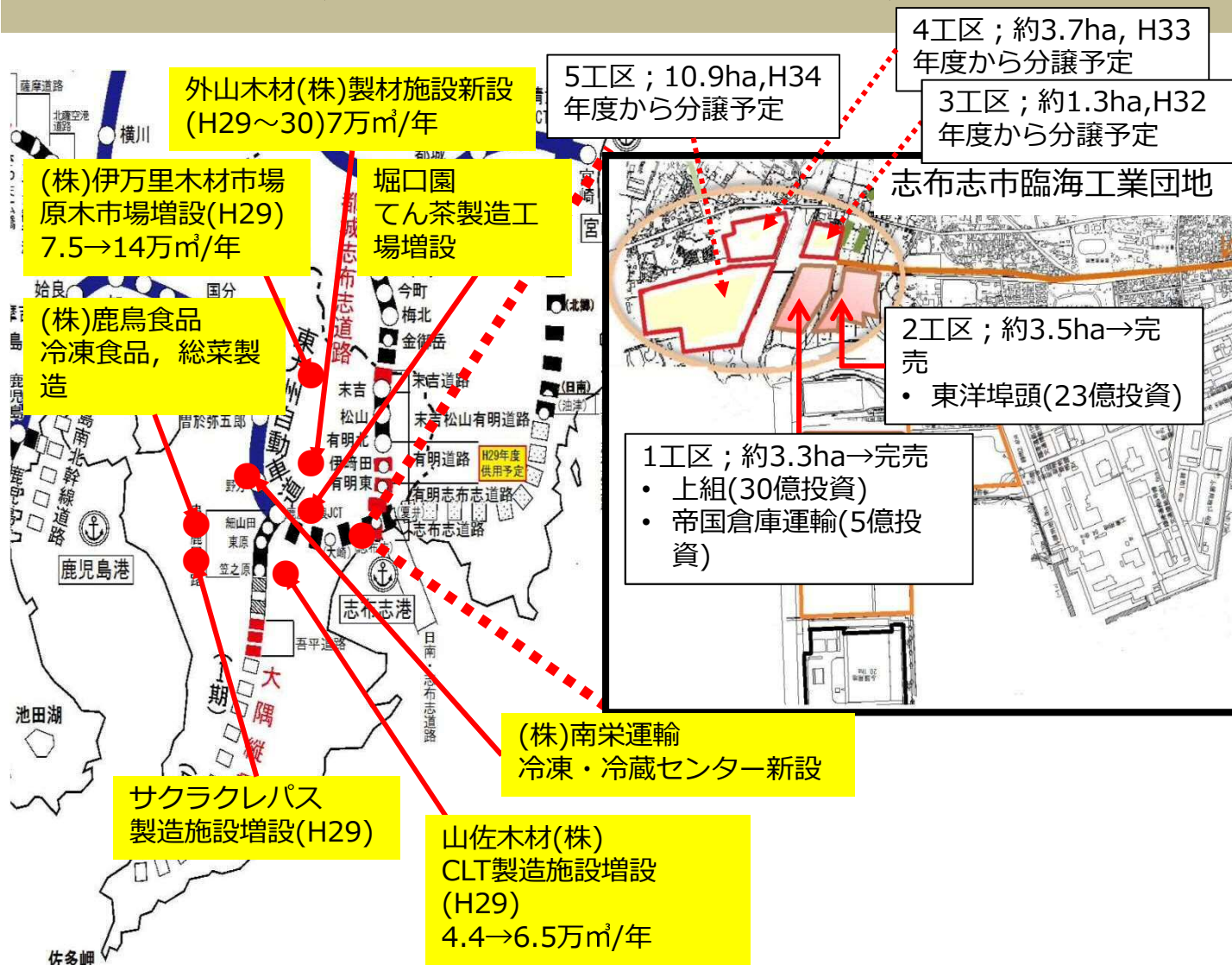
7 社会資本整備（大隅地域の社会資本整備状況）



(参考) 鹿児島県内の地域高規格道路の整備状況

		総延長	H30.3月末		備考
			供用延長	供用率	
県全体 (4路線)		192.3	89.6	47%	
南薩縦貫道		50.0	50.0	100%	
北薩横断道路		70.0	20.9	30%	
都城志布志道路	全体	44.3	20.2	46%	
	国土交通省	13.4	1.9	14%	
	宮崎県	8.6	5.7	66%	
	鹿児島県	22.3	12.6	57%	
	[末吉道路]	2.9	0.0	0%	整備中
	[末吉松山有明道路]	8.3	8.3	100%	H19d供用
	[有明道路]	4.3	4.3	100%	H29d供用
	[有明志布志道路]	3.6	0.0	0%	整備中
	[志布志]	3.2	0.0	0%	整備中
大隅縦貫道	全体	50.0	6.1	12%	
	[串良鹿屋道路]	6.1	6.1	100%	H26d供用
	[吾平道路]	4.0	0	0%	整備中

7 社会資本整備（社会資本整備活用→企業立地状況）

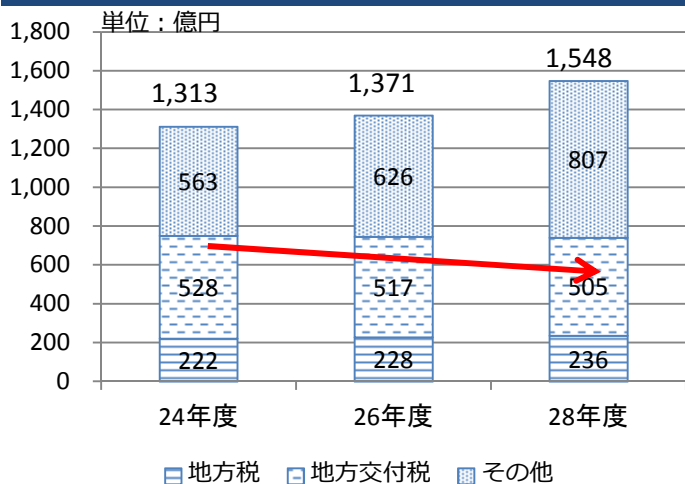


（参考）近年の進出（増設含む）企業の状況と雇用予定者数

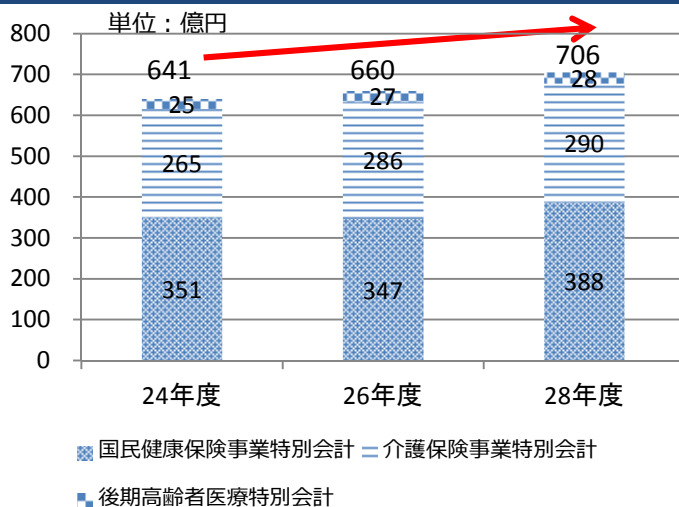
企業名	雇用予定数(実績数)	立地(増設)市町村名
外山木材株式会社	40名	志布志市
東洋埠頭株式会社	30名	
株式会社桜島	10名	
ピュアフーズ岸株式会社	25名	
株式会社上組	15名	
株式会社堀口園	5名	
山田水産株式会社	50名(57名)	
株式会社セビア	11名(20名)	曾於市
株式会社伊万里木材市場	若干名	
株式会社サクラクレパス	15名	鹿屋市
株式会社鹿島食品	30名	
山佐木材株式会社	13名	鹿屋市・肝付町

8 地方行政の状況（決算ベース）

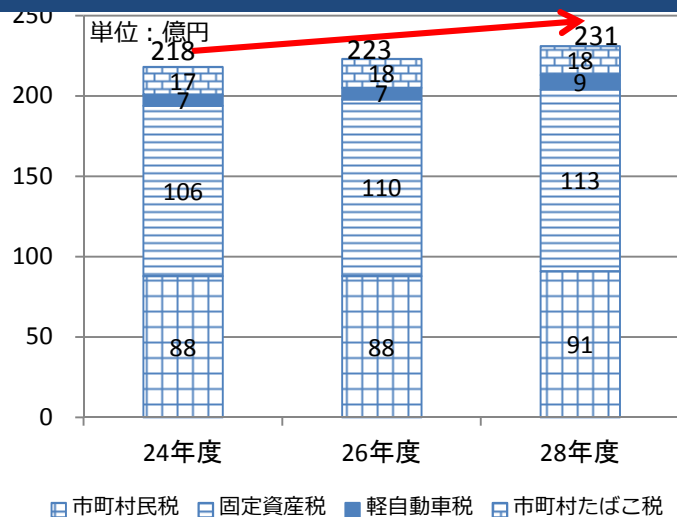
グラフ8-1 管内4市5町（合算）の歳入決算額



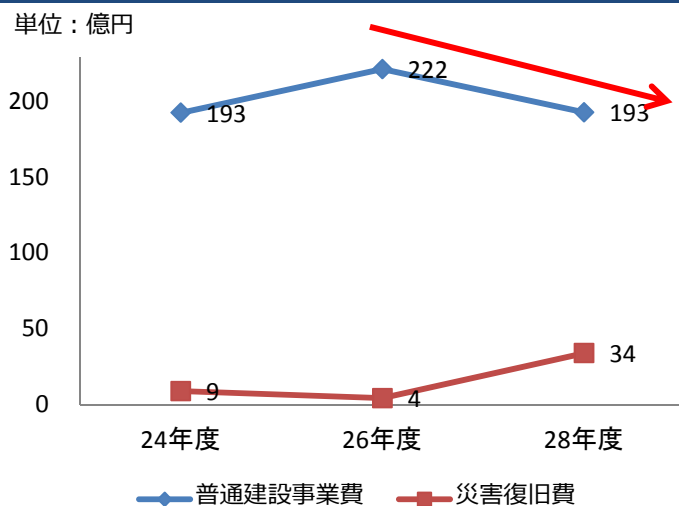
グラフ8-2 管内4市5町(合算)の国民健康保険等給付額



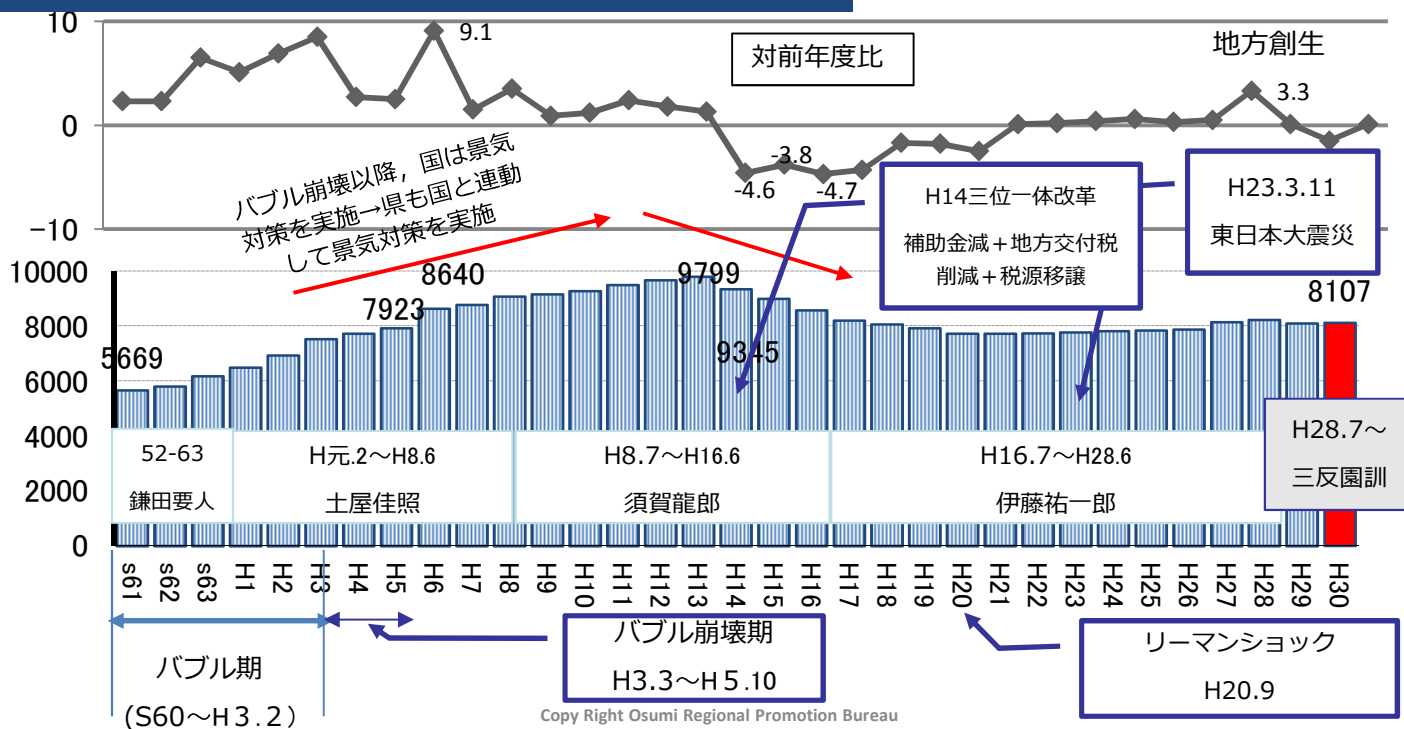
グラフ8-3 管内4市5町（合算）の主要税目の推移



グラフ8-4 管内4市5町(合算)の普通建設事業費の推移



グラフ8-5 （参考）鹿児島県の予算推移（単位：億円，%）



【資料】出典一覧（本編に出典が掲載されていないものに限る。）

ページ	グラフ名	データ名	出典
6	農業人材	全就業者に占める農業従事者の割合	全就業者：平成27年国勢調査結果（総務省統計局） 農業就業者：2015農林業センサス（H27.2.1現在）
		農業就業者に占める65歳以上の割合	2015農林業センサス（H27.2.1現在）
		新規就農者率	県農政部経営技術課調べ（H28）
		認定農業者率	県農政部経営技術課調べ（H29.3）
		エコファーマー認定率	県農政部食の安全推進課調べ（H30.3末）
		認定農業者に占める農業法人率	県農政部経営技術課調べ（H29.3.末）
	農業基盤	農業従事者1人当たり耕地面積	農業就業者：2015農林業センサス（H27.2.1現在） 耕地面積：農林水産省統計部「作物統計調査」（H29）
		耕地面積に占める担い手農家の農地率	「担い手の農地利用集積状況調査」及び「耕地面積統計」（H29.3末）（耕地面積：農林水産省統計部「作物統計調査」）
		耕作放棄地率	耕作放棄地面積：2015農林業センサス（H27.2.1現在） 耕地面積：農林水産省統計部「作物統計調査」（H29）
		水田整備率	市町村別整備水準平成29年度調査結果（県農地整備課，県農地保全課）
		ほ場整備率（畑地）	市町村別整備水準平成29年度調査結果（県農地整備課，県農地保全課）
		畑地かんがい整備率	市町村別整備水準平成29年度調査結果（県農地整備課，県農地保全課）
7	農業生産	園芸作物	市町村報告（H28年産 主要30品目）
		果樹	特産果樹生産動態等調査（市町報告（H28年産 主要9品目））
		花き	花き生産出荷実態調査（市町報告（H28年産 主要9品目））
		肉用牛	畜産統計（H29.2.1現在 県畜産課）
		乳用牛	畜産統計（H29.2.1現在 県畜産課）
		豚	畜産統計（H29.2.1現在 県畜産課）
		肉用鶏	畜産統計（H29.2.1現在 県畜産課）
		採卵鶏	畜産統計（H29.2.1現在 県畜産課）
	林業	素材生産千㎡当たり生産額	県森林経営課調べ（H28年度）
		森林率	H29林業統計
		全就業者に占める林業従事者数	全就業者：平成27年国勢調査結果（総務省統計局） 県森林経営課調べ（H28年度）
		林業従事者数に占める新規就業者	県森林経営課調べ（H28年度）
		再造林率	県森林経営課調べ（H28年度）
		1事業体当たり高性能林業機械数	県森林経営課調べ（H28年度）
		高性能林業機械1台当たり森林面積	森林面積：H29林業統計 高性能林業機械数：県森林経営課調べ（H28年度）
	水産業	全就業者に占める水産従事者数	全就業者：平成27年国勢調査結果（総務省統計局） 平成25年度（2013年度）農林水産省「漁業センサス」
		水産従事者に占める65歳以上人口	平成25年度（2013年度）農林水産省「漁業センサス」
		水産従事者に占める新規就業者	平成29年度水産技術開発センター調べ（H30.3末現在）
		1人当たり養殖生産量	生産量：農林水産統計（H28年度） 従業者：平成29年度水産技術開発センター調べ（H30.3末現在）
		1人当たり漁船漁業生産量	生産量：農林水産統計（H28年度） 従業者：平成29年度水産技術開発センター調べ（H30.3末現在）
		1人当たりウナギ生産量	県水産振興課調べ（H28年度）
8	労働	完全失業率	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		非正規雇用者の割合	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		高校生の県外就職者	平成29年度学校基本統計速報
		女性就業率	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		高齢者就業率	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		高齢者の就業割合	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
10	グラフ2-12	大規模小売店舗新設推移	県商工政策課調べ
11	観光	延べ日帰り客数	H28年度鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～（県観光課）
		延べ宿泊者数	H28年度鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～（県観光課）
		外国人延べ宿泊者数	H28年度鹿児島県の観光の動向～鹿児島県観光統計～（県観光課）
		民泊型教育旅行受入農家の割合	農家戸数：2015農林業センサス 受入農家：県農村振興課調べ（H29.4）
		スポーツキャンプ・合宿延べ人数	H28年度県スポーツキャンプ・合宿状況調査（県観光課）
		スポーツキャンプ・合宿団体	H28年度県スポーツキャンプ・合宿状況調査（県観光課）
		宿泊所数	県大隅地域振興局総務企画課調べ（H28.12末）
12	医療体制	人口10万人当たり医師数	平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査 平成28年人口動態統計，推計人口（H28.10.1現在）
		小児人口1万人当たり小児科医数	平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査 平成28年人口動態統計，推計人口（H28.10.1現在）
		出生千人当たり産婦人科医数	平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査 平成28年人口動態統計，推計人口（H28.10.1現在）

ページ	グラフ名	データ名	出典
12	医療体制	人口10万人当たり麻酔科医数	平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査
		人口10万人当たり医療施設数	平成28年人口動態統計，推計人口（H28.10.1現在）
		出生千人当たり助産指数	医療施設調査平成28年医療施設（動態）調査 閲覧 鹿児島県看護関係者の現状（H28.12.31現在） 出生数：平成28年人口動態統計
		出生千人当たり看護師数	鹿児島県看護関係者の現状（H28.12.31現在） 出生数：平成28年人口動態統計
	検診受診率	特定健診審査受診率（国保）	平成27年度国保医療費の現状（県保健医療福祉課国保指導室）
		胃がん検診	平成27年度各種がん健診受診率（県健康増進課）
		大腸がん検診	平成27年度各種がん健診受診率（県健康増進課）
		肺がん検診	平成27年度各種がん健診受診率（県健康増進課）
		子宮がん検診	平成27年度各種がん健診受診率（県健康増進課）
		乳がん検診	平成27年度各種がん健診受診率（県健康増進課）
	主要疾患死亡者数	悪性新生物	平成27年衛生統計年報
		脳血管疾患	平成27年衛生統計年報
		心疾患	平成27年衛生統計年報
		肺炎	平成27年衛生統計年報
		腎不全	平成27年衛生統計年報
		肝疾患	平成27年衛生統計年報
13	人口動態	人口千人当たり婚姻率	平成28年人口動態統計
		人口千人当たり離婚率	平成28年人口動態統計
		初婚年齢（妻）	県保健医療福祉課調べ（H27年人口動態統計を基に算出）
		初婚年齢（夫）	県保健医療福祉課調べ（H27年人口動態統計を基に算出）
		人口千人当たり出生率	平成28年人口動態統計
		人口千人当たり死亡率	平成28年人口動態統計
	児童福祉・高齢者福祉	児童扶養手当受給者数（人口当たり）	県子ども家庭課調べ（H30.3現在）
		特別児童扶養手当受給者数（人口当たり）	県子ども家庭課調べ（H30.3現在）
		男親と子どもからなる世帯割合	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		女親と子どもからなる世帯割合	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		児童相談所への虐待通告件数（人口当たり）	県中央児童相談所調べ（H29年度）
		百歳以上高齢者人口（人口当たり）	県高齢者生き生き推進課調べ（H29.9.1現在）
14	生活の安全	交通事故発生件数（人口当たり）	平成29年交通事故統計分析表（県生活・文化課）
		交通事故死傷者数（人口当たり）	平成29年交通事故統計分析表（県生活・文化課）
		刑法犯認知件数（人口当たり）	平成29年中市町村別の犯罪発生実態（県警本部生活安全企画課）
		火災出火件数（人口当たり）	平成28年消防年報
		自主防災組織率	県消防保安課調べ（H28.4.1現在）
		消防団員充足率	平成28年消防年報
	地域コミュニティ	1人暮らし高齢者世帯比率	平成27年国勢調査結果（総務省統計局）
		限界集落比率	平成27年度過疎地域等条件不利地域における集落の現況把握調査（国土交通省）
NPO法人数（人口当たり）		県県民生活局調べ（H29.11.30現在）	
コミュニティスポーツクラブ数（人口当たり）		県総合体育センターホームページ（H30.3現在）	
地域おこし協力隊隊員数（人口当たり）		県地域政策課調べ（H29.12.31現在）	
老人クラブ加入率		県高齢者生き生き推進課調べ（H30.3.31現在）	
17	環境	かごしま地域塾団体数（人口当たり）	県青少年男女共同参画課調べ（H30.2.1現在）
		下水道処理人口普及率	県都市計画課生活排水対策室調べ（H28年度末時点）
		水洗化率	平成28年度一般廃棄物処理実態調査（環境省）
		1人1日当たりごみ排出量	平成27年度一般廃棄物処理実態調査（環境省）
		リサイクル率	平成27年度一般廃棄物処理実態調査（環境省）
		再生可能エネルギー導入量（人口当たり）	県エネルギー政策課調べ（2016年度末）
	グラフ5-1	県内NPO法人の推移	県県民生活局調べ
	20	道路整備	道路舗装率（全体）
道路舗装率（県管理分）			県道路維持課調べ（H28年度）
道路改良率（全体）			県道路維持課調べ（H28年度）
道路改良率（県管理分）			県道路維持課調べ（H28年度）
国土調査実施率			県農地保全課調べ（H28年度）
インフラ老朽化		トンネル老朽化率	県大隅地域振興局建設部調べ（H30.3現在）
		橋りょう老朽化率	県大隅地域振興局建設部調べ（H30.3現在）
		防波堤（港湾）老朽化率	県大隅地域振興局建設部調べ（H30.3現在）
		係留施設（港湾）老朽化率	県大隅地域振興局建設部調べ（H30.3現在）
		土砂災害危険箇所整備	県砂防課調べ（H30.3現在）
20	グラフ8-1	管内4市5町（合算）の歳入決算額	市町村財政状況（県市町村課）
	グラフ8-2	管内4市5町（合算）の国民健康保険等給付額の推移	市町村財政状況（県市町村課）
	グラフ8-3	管内4市5町（合算）の主要税目の推移	市町村財政状況（県市町村課）
	グラフ8-4	管内4市5町（合算）の普通建設事業費の推移	市町村財政状況（県市町村課）
	グラフ8-5	（参考）鹿児島県の予算推移	鹿児島県当初予算の概要